

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

会議名:	第11回IRB(2026.02.13)
開催日時:	2026/02/13 15:00 ~ 16:08
開催場所:	管理・研究棟5階 大会議室
出席委員名:	宮城 洋平 (委員長)、小林 智、斉田 まち子、大島 貴 (副委員長)、五十嵐 実保子、川本 進、小笹 千里、石井 幸介、和田 篤、廣島 幸彦、大津 敬、大宮 章子、中山 洋子
出席委員数/全委員数:	13/17

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否	医主治676	上野 誠	切除不能・再発胆道癌に対するゲムシタビン+シスプラチン+デュバルマブ併用療法の維持療法にナンプラントを併用する第I相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。	修正の上で承認
治験の実施の適否	治670	協和キリン株式会社	進行性又は転移性固形がん患者を対象としたKK2260の非対照、非盲検、非ランダム化、用量漸増試験及びそれに続く食道扁平上皮癌又は頭頸部扁平上皮癌患者を対象とした非対照、非ランダム化試験、及び非対照、ランダム化比較試験からなる第I相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否	治671	協和キリン株式会社	協和キリン株式会社の依頼によるKO-539の第II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。	修正の上で承認
治験の実施の適否	治672	MSD株式会社	子宮頸癌に対する一次治療の維持療法としてペバシズマブ併用又は非併用下で実施するsac-TMTとベムプロリスマブの併用療法	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否	治673	ICONクリニカルリサーチ合同会社	小細胞肺癌の一次治療としてBNT327と化学療法の併用とアテゾリスマブと化学療法の併用を比較する、第III相、多施設共同、二重盲検、無作為化、国際共同試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。	修正の上で承認
治験の実施の適否	治674	(治験国内管理人) 株式会社タイガイズ	Summit Therapeutics社(治験国内管理人: 株式会社タイガイズ)の依頼による転移性大腸癌を対象としたIvonescimabの第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。	修正の上で承認
治験の実施の適否	治675	PDRファーマ株式会社	PSMA陽性の転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象に、 ¹⁷⁷ Lu-PSMA-I&Tの有効性及び安全性を評価する多施設共同、非盲検の第II相国内臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。	修正の上で承認
治験の実施の適否	治677	協和キリン株式会社	成人固形癌患者を対象にKK2269を単剤及びドセタキセルとの併用で静脈内投与したときの安全性及び忍容性を評価する多施設共同非盲検第I相用量漸増試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	医主治609	伊坂 哲哉	HER2遺伝子増幅あるいはHER2遺伝子変異を有するII-III期非小細胞肺癌に対するTrastuzumab Deruxtecan(T-DXd, DS-8201a)術前導入療法の有効性及び安全性を評価する第II相臨床試験	治験に関する変更申請書(書式10)(西暦2026年1月13日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 治験薬概要書v12.0(西暦2025年10月16日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 治験薬概要書v12.0正誤表(西暦2025年11月4日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	医主治642	上野 誠	結腸直腸癌を除くミスマッチ修復異常を認める切除可能固形癌を対象にDostarlimabの有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第II相試験(略名:D-CURE試験)	治験に関する変更申請書(書式10)(西暦2026年1月16日付) 説明文書、同意文書 v3.0(西暦2026年1月16日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	医主治647	佐治 晴哉	血中循環腫瘍DNA陽性の腫瘍減量術後進行卵巣がん患者を対象としてベシズマブ+ニラパリブ併用療法とニラパリブ単剤維持療法を比較する無作為化第II相試験	治験に関する変更申請書(書式10)(西暦2025年12月25日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 タキソールインタビューフォームv14(西暦2025年12月1日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 タキソール添付文書v5(西暦2025年12月1日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	試32	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Open-label, Randomized Study of Osimertinib with or without Platinum Plus Pemetrexed Chemotherapy, as First-line Treatment in Patients with Epidermal Growth Factor Receptor (EGFR) Mutation-Positive, Locally Advanced or Metastatic Non-small Cell Lung Cancer (FLAURA2) 上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象に、一次治療におけるプラチナ製剤+ペメトレキセドの併用又は非併用下でオシメルチニブの有効性及び安全性を検討する第III相非盲検無作為化試験(FLAURA2)	治験に関する変更申請書(書式10)(西暦2026年1月9日付) 治験実施計画書 第6.0版(西暦2025年1月15日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	試55	中外製薬株式会社	A PHASE III, OPEN-LABEL, RANDOMIZED STUDY TO EVALUATE THE EFFICACY AND SAFETY OF ADJUVANT ALECTINIB VERSUS ADJUVANT PLATINUM-BASED CHEMOTHERAPY IN PATIENTS WITH COMPLETELY RESECTED STAGE IB (TUMORS >_4 CM) TO STAGE IIIA ANAPLASTIC LYMPHOMA KINASE-POSITIVE NON-SMALL CELL LUNG CANCER Ib (腫瘍径 4cm以上) ~ IIIa期の未分化リンパ腫キナーゼ (ALK) 陽性非小細胞肺癌の完全切除患者を対象に、術後補助療法におけるアレクチニブとプラチナ製剤併用化学療法の有効性及び安全性を比較する第III相非盲検ランダム化試験	治験に関する変更申請書 (書式10) (西暦2026年 1月13日付) 治験実施計画書 8.0 (西暦2025年10月16日付) 治験実施計画書 (西暦2025年10月16日付) 治験実施計画書 (西暦2025年11月13日付) 治験実施計画書 (西暦2025年12月 5日付) 治験実施計画書 8.0 (西暦2025年12月16日付) 治験実施計画書 (西暦2025年12月16日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 16.0 (西暦2025年 9月 1日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年 9月 1日付) 説明文書、同意文書 12.0 (西暦2026年 1月 8日付) 説明文書、同意文書 7.0 (西暦2026年 1月 8日付) 説明文書、同意文書 (西暦2026年 1月 8日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	試63	第一三共株式会社	A Phase 3, Randomized, Multi-center, Open-label Study of Trastuzumab Deruxtecan (T-DXd) Versus Investigator's Choice Chemotherapy in HER2-low, Hormone Receptor Positive Breast Cancer Patients whose Disease has Progressed on Endocrine Therapy in the Metastatic Setting (DESTINY-Breast06) HER2低発現ホルモン受容体陽性の転移性乳癌に対する内分泌療法で病勢進行が認められた乳癌患者を対象としてトラスツズマブ デルクステカン (T-DXd) と医師選択化学療法を比較検討する多施設共同無作為化非盲検第III相試験 (DESTINY-Breast06)	治験に関する変更申請書 (書式10) (西暦2026年 1月 8日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年10月16日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年11月 4日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年12月 1日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年12月16日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年12月18日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	試64	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	A Phase 1/2, Open-Label, Multi-Center, First-in-Human Study of the Safety, Tolerability, Pharmacokinetics, and Anti-Tumor Activity of TPX-0005 in Patients with Advanced Solid Tumors Harboring ALK, ROS1, or NTRK1-3 Rearrangements (TRIDENT-1) ALK、ROS1またはNTRK1-3の遺伝子再構成を有する進行固形癌患者におけるTPX-0005の安全性、忍容性、薬物動態および抗腫瘍活性を評価する第1/2相、非盲検、多施設共同、First-in-Human試験 (TRIDENT-1)	治験に関する変更申請書 (書式10) (西暦2026年 1月13日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2026年11月 1日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2026年12月 1日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	治324	中外製薬株式会社	外科的切除又は焼灼療法後の再発ハイリスク肝細胞癌患者を対象とした、アクティサーベイランスと術後補助療法としてのアテゾリズマブ（抗PD-L1抗体）及びベバシズマブ併用投与を比較する非盲検、ランダム化、多施設共同第III相臨床試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年1月14日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 第34.0版（西暦2025年11月24日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治360	MSD株式会社	切除不能な局所進行Ⅲ期非小細胞肺癌患者を対象にベムプロシズマブ（MK-3475）併用同時化学放射線療法後のベムプロシズマブとオラパリブの併用療法又はベムプロシズマブ単独療法を同時化学放射線療法後のデュルバルマブ単独療法と比較する第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年1月5日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月1日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治402	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌患者を対象とした周術期のエンホルツマブ ベドチン＋ベムプロシズマブ（MK-3475）を術前のゲムシタピン＋シスプラチンと比較する第Ⅲ相無作為化非盲検試験（KEYNOTE-B15/EV-304）	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年1月9日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月28日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月24日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年1月7日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治413	第一三共株式会社	Phase III Study of Trastuzumab Deruxtecan (T-DXd) with or without Pertuzumab versus Taxane, Trastuzumab and Pertuzumab in HER2-positive, First-line Metastatic Breast Cancer (DESTINY-Breast09) HER2陽性の転移性乳癌に対する一次治療としてトラスツズマブ デルクステカン（T-DXd）の単剤投与またはT-DXdとベルツズマブの併用投与と、タキサン、トラスツズマブ、及びベルツズマブの併用療法を比較検討する第III相試験（DESTINY-Breast09試験）	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年1月8日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月16日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年11月4日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月1日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月16日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月18日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治432	第一三共株式会社	An Open-label, Randomized, Multicenter, Phase 3 Study to Assess the Efficacy and Safety of Trastuzumab Deruxtecan as First-line Treatment of Unresectable, Locally Advanced, or Metastatic NSCLC Harboring HER2 Exon 19 or 20 Mutations (DESTINY-Lung04) HER2エクソン19又は20変異を有する切除不能、局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象とした一次治療としてのトラスツズマブ デルクステカンの有効性及び安全性を評価する第III相多施設共同無作為化非盲検試験（DESTINY-Lung04）	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年1月13日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年12月16日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年12月18日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	治434	MSD株式会社	進行淡明細胞型腎細胞癌患者を対象に一次治療としてベムプロリスマブ（MK-3475）とMK-6482（belzutifan）及びレンパチニブ（MK-7902）の併用療法又はMK-1308Aとレンパチニブの併用療法の有効性及び安全性をベムプロリスマブ及びレンパチニブと比較する第Ⅲ相無作為化非盲検試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年1月13日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月28日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月24日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月25日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年1月7日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年1月8日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治434	MSD株式会社	進行淡明細胞型腎細胞癌患者を対象に一次治療としてベムプロリスマブ（MK-3475）とMK-6482（belzutifan）及びレンパチニブ（MK-7902）の併用療法又はMK-1308Aとレンパチニブの併用療法の有効性及び安全性をベムプロリスマブ及びレンパチニブと比較する第Ⅲ相無作為化非盲検試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年1月14日付） 説明文書、同意文書（西暦2026年1月9日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治438	日本イーライリリー株式会社	EMBER-3：内分泌療法による前治療歴があるエストロゲン受容体陽性、HER2陰性の局所進行又は転移性乳癌患者を対象にimlunestrant、治験責任医師又は治験分担医師が選択した内分泌療法、及びimlunestrantとアヘマシクリブの併用投与と比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2025年12月25日付） 治験薬実施計画書 12（西暦2025年12月11日付） 治験実施計画書（西暦2025年12月11日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治439	MSD株式会社	MK-3475を用いた治験で治療中又はフォローアップ中の患者を対象に、長期の安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年1月14日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月28日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月24日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年1月7日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治467	MSD株式会社	KRAS G12C 遺伝子変異陽性の進行固形がん患者を対象にMK-1084を単独投与及び併用投与した際の安全性、忍容性、薬物動態及び有効性を評価する多施設共同、非盲検、第Ⅰ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年1月14日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月28日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月24日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年1月7日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	治472	MSD株式会社	淡明細胞型腎細胞癌患者を対象に、腎摘除術後の術後補助療法としてMK-6482とMK-3475の併用療法の有効性及び安全性をプラセボとMK-3475の併用療法と比較する無作為化、多施設共同、二重盲検、第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月 8日付） 説明文書、同意文書（西暦2026年 1月 7日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治472	MSD株式会社	淡明細胞型腎細胞癌患者を対象に、腎摘除術後の術後補助療法としてMK-6482とMK-3475の併用療法の有効性及び安全性をプラセボとMK-3475の併用療法と比較する無作為化、多施設共同、二重盲検、第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月14日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月28日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月24日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月25日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年 1月 7日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年 1月 8日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治486	大鵬薬品工業株式会社	Platform Study of AB122 Based Treatments in Patients with Advanced Solid Tumors 進行固形がん患者を対象としたAB122プラットフォーム試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月16日付） 説明文書、同意文書（西暦2026年 1月15日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治486	大鵬薬品工業株式会社	Platform Study of AB122 Based Treatments in Patients with Advanced Solid Tumors 進行固形がん患者を対象としたAB122プラットフォーム試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月23日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年 9月23日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治487	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomised, Open-label, Multicentre, Global Study of Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) in Combination With Durvalumab and Carboplatin Versus Pembrolizumab in Combination With Platinum-based Chemotherapy for the First-line Treatment of Patients With Locally Advanced or Metastatic NSCLC Without Actionable Genomic Alterations(D926NC00001; AVANZAR) アクショナブルゲノム変化のない局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象に一次治療としてのDatopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) とデュルバルマブ及びカルボプラチンの併用療法をヘムプロシマブと白金製剤を含む化学療法の併用療法と比較する第Ⅲ相、ランダム化、非盲検、多施設国際共同試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月15日付） 治験実施計画書 4.0（西暦2025年 8月27日付） 治験実施計画書 4.0（西暦2025年11月21日付） 説明文書、同意文書 7.0（西暦2026年 1月15日付） 説明文書、同意文書（西暦2026年 1月15日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	治501	バイエル薬品株式会社	EGFR又はHER2変異を有する進行非小細胞肺癌（NSCLC）患者を対象としたBAY 2927088の非盲検first in human試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月13日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 version 5.0（西暦2026年 1月 8日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治525	中外製薬株式会社	未治療の局所進行又は転移性肝細胞癌患者を対象とした、アテゾリスマブ+ベバシズマブ+チラゾルマブ併用投与及びアテゾリスマブ+ベバシズマブ+プラセボ併用投与を検討するランダム化、二重盲検、プラセボ対照第III相臨床試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月13日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 34（西暦2025年11月 1日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治532	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたzimerelimumabと domvanalimumabの第3相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月13日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 10（西暦2025年 9月23日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 9（西暦2025年 9月23日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治534	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による根治切除後の胆道癌患者を対象としたRilvegostornigの第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月14日付） 説明文書、同意文書 第1.0版→第2.0版（西暦2026年 1月 8日付） 説明文書、同意文書 第1.1版→第2.0版（西暦2026年 1月 8日付） 説明文書、同意文書 第2.0版（西暦2026年 1月 8日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治558	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月 8日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月16日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月17日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月23日付） 説明文書、同意文書（西暦2025年12月24日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治566	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月13日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月16日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月28日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月17日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月23日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月24日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年 1月 7日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	治567	アストラゼネカ株式会社	DESTINY-Biliary Tract Cancer-01: A Phase 3 Study of Trastuzumab Deruxtecan (T-DXd) and Rilvegostomig versus Standard-of-Care Gemcitabine, Cisplatin, and Durvalumab for First Line Locally Advanced or Metastatic HER2-expressing Biliary Tract Cancer DESTINY-Biliary Tract Cancer-01: 局所進行又は転移性 HER2発現胆道癌の一 次治療として、トラスツズマブ デルクステカン (T- DXd) +rilvegostomigと標準治療のゲムシ タピン +シスプラチン +デュルバルマブを比較す る第 III相試験	治験に関する変更申請書 (書式10) (西暦2026年 1月 6日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 6.1版 (西暦2025年12月 2日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治574	MSD株式会社	MSD 株式会社への依頼による非小細胞肺癌を 対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書 (書式10) (西暦2026年 1月14日付) 説明文書、同意文書 (西暦2026年 1月13日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治575	MSD株式会社	MSD株式会社への依頼による非小細胞肺癌の 患者を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書 (書式10) (西暦2026年 1月13日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 6 (西暦2025年 9月 1日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 7 (西暦2025年10月16日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 26 (西暦2025年10月28日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 6 (西暦2025年12月 1日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 7 (西暦2025年12月17日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 7 (西暦2025年12月23日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 26 (西暦2025年12月24日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 26 (西暦2026年 1月 7日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治579	MSD株式会社	HR+/HER2-転移性乳癌におけるMK-2870 の単剤又はヘムプロリスマブとの併用試験	治験に関する変更申請書 (書式10) (西暦2026年 1月 9日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 英語版_第7.0版 (西暦2025年10月16日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 日本語版_第7.0版 (西暦2025年12月17日付) 治験薬概要書及び治験使用薬 (被験薬を除く。) に係る最新の科学的知見を記載 した文書 日本語版_第7.0版 (西暦2025年12月23日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	治579	MSD株式会社	HR+/HER2-転移性乳癌におけるMK-2870の単剤又はヘムプロリスマブとの併用試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月13日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 英語版_26.0版（西暦2025年10月28日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 日本語版_第26.0版（西暦2025年12月24日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 日本語版_第26.0版（西暦2026年 1月 7日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治583	MSD株式会社	病理学的完全奏効を達成していないトリプルネガティブ乳癌患者を対象にMK 2870 + ヘムプロリスマブを治験担当医師選択治療と比較する試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月13日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 第7版（西暦2025年10月16日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 第26版（西暦2025年10月28日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 第7版（西暦2025年12月17日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 第7版（西暦2025年12月23日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 第26版（西暦2025年12月24日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書 第26版（西暦2026年 1月 7日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治587	株式会社TMEセラピューティクス	一次化学療法不応の切除不能肺癌患者を対象とした、二次療法としての超音波内視鏡投与による核酸医薬STNM01の第III相臨床試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月14日付） 治験実施計画書 第4.0版（西暦2025年12月15日付） 治験実施計画書（西暦2025年12月15日付） 説明文書、同意文書 第3.2版（西暦2026年 1月13日付） 説明文書、同意文書（西暦2026年 1月13日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治604	東レ株式会社	胃がん患者を対象としたTRK-950とラムシルマブ及びバクタクセル併用時の無作為化、多施設共同、非盲検、第II相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月14日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月 1日付） 説明文書、同意文書（西暦2026年 1月14日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治612	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼によるHER2 陽性胃癌患者を対象としたRilvegostomig とフッ化ピリミジン+トラスツマブ デルクステカンの第III 相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月13日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月16日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月18日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治619	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による進行肝細胞癌患者を対象としたRilvegostomig (AZD2936) とトレメリムマブの第III相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2025年12月26日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月17日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	治628	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とした DS-8201a (trastuzumab deruxtecan)の第III相試験	治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2026年 1月13日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 1.0 (西暦2025年12月16日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 12.0 (西暦2025年12月18日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治630	中外製薬株式会社	A PHASE 1a/1b OPEN LABEL, DOSE ESCALATION STUDY TO EVALUATE THE SAFETY AND PHARMACOKINETICS OF ROSE12 AS A SINGLE AGENT AND IN COMBINATION WITH OTHER ANTI-TUMOR AGENTS IN PATIENTS WITH LOCALLY ADVANCED OR METASTATIC SOLID TUMORS 局所進行又は転移性固形癌患者を対象としたROSE12単剤及び抗腫瘍薬併用投与時の安全性及び薬物動態の評価を行う非盲検下第1a/1b相用量漸増試験	治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2026年 1月 9日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年 6月 1日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治631	MSD株式会社	切除不能又は転移性トリプルネガティブ乳癌(PD-L1 CPS 10未満)に対する一次治療としての、MK-2870 (sac-TMT)の単独療法及びMK-3475(ハムプロシマブ)との併用療法を、治験担当医師が選択した治療と比較する第3相試験	治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2026年 1月13日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年10月16日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年10月28日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年12月17日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年12月23日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年12月24日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2026年 1月 7日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治638	小野薬品工業株式会社	検討する第 I 相非盲検用量漸増試験	治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2026年 1月 5日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 2.0 (西暦2025年12月24日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治640	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による早期トリプルネガティブ乳癌又はHR 低発現/HER2陰性乳癌患者を対象としたMK-2870の第III相試験	治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2026年 1月 8日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年10月16日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年12月17日付) 治験薬概要書及び治験使用薬(被験薬を除く。)に係る最新の科学的知見を記載した文書 (西暦2025年12月23日付)	左記の文書の改訂等について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験に関する変更	治640	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による早期トリプルネガティブ乳癌又はHR 低発現/HER2陰性乳癌患者を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月 9日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年10月28日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2025年12月24日付） 治験薬概要書及び治験使用薬（被験薬を除く。）に係る最新の科学的知見を記載した文書（西暦2026年 1月 7日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
治験に関する変更	治648	ファイザー株式会社	悪液質及び遠隔転移を有する浸潤性膵管癌の成人患者を対象に、一次化学療法と併用した際のponsegromab（PF-06946860）とプラセボの有効性、安全性及び忍容性を比較評価する第2b/3 相無作為化二重盲検試験	治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2026年 1月13日付） 説明文書、同意文書 第3.0版（西暦2026年 1月12日付）	左記の文書の改訂等について審議した。	承認
モニタリング/監査	医主治412	古田 光寛	HER2陽性の胃腺癌又は胃食道接合部腺癌患者を対象としたTrastuzumab Deruxtecan術前化学療法又はTrastuzumab Deruxtecan、CapecitabineとDurvalumab（MEDI4736）併用術前後化学療法の第Ⅱ相臨床試験	省略	治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	医主治531	上野 誠	切除不能・再発消化器（消化管・肝胆膵）神経内分泌癌（NEC）を対象としたエトボシド+カルボプラチン+デュルバルマブ療法のランダム化比較第Ⅲ相医師主導治験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	医主治594	古田 光寛	HER2遺伝子異常を伴う固形腫瘍に対するTAS0728の第Ⅰ相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治434	MSD株式会社	進行淡明細胞型腎細胞癌患者を対象に一次治療としてベムプロリスマブ（MK-3475）とMK-6482（belzutifan）及びレンパチニブ（MK-7902）の併用療法又はMK-1308Aとレンパチニブの併用療法の有効性及び安全性をベムプロリスマブ及びレンパチニブと比較する第Ⅲ相無作為化非盲検試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治460	アステラス製薬株式会社	アステラス製薬株式会社の依頼によるASP2138の第1/1b相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
重篤な有害事象等	治517	アストラゼネカ株式会社	A Phase II, Open-Label, Multi-Drug, Multi-Center, Master Protocol to Evaluate the Efficacy and Safety of Novel Immunomodulators as Monotherapy and in Combination with Anticancer Agents in Participants with Advanced Hepatobiliary Cancer (GEMINI-Hepatobiliary) 進行肝胆道癌患者を対象として新規免疫調節薬の単独療法及び抗がん剤との併用療法の有効性及び安全性を評価する第II相、非盲検、多剤、多施設共同試験のマスタープロトコル (GEMINI-Hepatobiliary)	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治534	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による根治切除後の胆道癌患者を対象としたRilvegostomigの第III相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治540	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMED15752の第III相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治549	アステラス製薬株式会社	アステラス製薬株式会社の依頼によるASP3082の第1相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治554	アストラゼネカ株式会社	A Phase III Multi-center, Open-label, Sponsor-blinded, Randomized Study of AZD0901 Monotherapy Compared with Investigator's Choice of Therapy in Second- or Later-Line Adult Participants with Advanced/Metastatic Gastric or Gastroesophageal Junction Adenocarcinoma Expressing Claudin18.2 CLDN18.2陽性の進行／転移性胃又は胃食道接合部腺癌を有する二次治療以降の成人患者を対象としてAZD0901単独療法と治験責任（分担）医師が選択した治療を比較する第III相、多施設共同、非盲検、治験依頼者盲検、ランダム化試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治563	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による第Ib相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
重篤な有害事象等	治567	アストラゼネカ株式会社	DESTINY-Biliary Tract Cancer-01: A Phase 3 Study of Trastuzumab Deruxtecan (T-DXd) and Rilvegostomig versus Standard-of-Care Gemcitabine, Cisplatin, and Durvalumab for First Line Locally Advanced or Metastatic HER2-expressing Biliary Tract Cancer DESTINY-Biliary Tract Cancer-01: 局所進行又は転移性 HER2発現胆道癌の一次治療として、トラスツズマブ デルクステカン (T-DXd) +rilvegostomigと標準治療のゲムシタピン +シスプラチン +デュルバルマブを比較する第 III相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治573	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-2870およびプラチナ製剤を含む2剤の第Ⅲ相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治577	ICONクニカリサーチ合同会社	ICONクニカリサーチ合同会社（治験国内管理人）の依頼による胃腺癌又は食道胃接合部腺癌を対象としたIBI343単剤療法と治験責任医師が選択した治療を比較する第Ⅲ相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治599	第一三共株式会社	A PHASE 3, MULTICENTER, RANDOMIZED, OPEN-LABEL STUDY OF IFINATAMAB DERUXTECAN (I-DXD) IN SUBJECTS WITH PRETREATED ADVANCED OR METASTATIC ESOPHAGEAL SQUAMOUS CELL CARCINOMA (ESCC) (IDeate-Esophageal01) 前治療歴のある進行性又は転移性食道扁平上皮癌（ESCC）患者を対象としたイフィナタマブ デルクステカン（I-DXd）の多施設共同、無作為化、非盲検、第III 相試験（IDeate-Esophageal01）	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治604	東レ株式会社	胃がん患者を対象としたTRK-950とラムシルマブ及びバクタクセル併用時の無作為化、多施設共同、非盲検、第II相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
重篤な有害事象等	治611	ファイザー株式会社	An Open-label, Randomized, Controlled Phase 3 Study of Disitamab Vedotin in Combination with Pembrolizumab Versus Chemotherapy in Subjects with Previously Untreated Locally Advanced or Metastatic Urothelial Carcinoma that Expresses HER2 (IHC 1+ and Greater) 未治療のHER2 (IHC 1+以上) 発現局所進行又は転移性尿路上皮癌患者を対象に、Disitamab Vedotin及びペムブロリスマブの併用療法と化学療法とを比較する第III相、非盲検、無作為化、比較対照試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治633	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomised, Open-Label, Multicentre Study of Datopotamab Deruxtecan or Docetaxel in Previously Treated TROP2-positive Advanced or Metastatic Non-squamous Non-Small Cell Lung Cancer Without Actionable Genomic Alterations (TROPION-Lung17) 治療歴があるactionable遺伝子変異のないTROP2 陽性の局所進行又は転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象にダトポタマブデルクスステカン (Dato-DXd) とドセタキセルを比較する第 III 相、ランダム化、非盲検、多施設共同試験 (TROPION-Lung17)	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治635	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼によるB細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象としたGlofitamab (RO7082859) の第 II 相臨床試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治637	大鵬薬品工業株式会社	がん悪液質患者を対象としたTAS0953のランダム化前期第2相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
重篤な有害事象等	治654	株式会社新日本科学PPD (CRO)	株式会社新日本科学PPDの依頼によるALK陽性の進行性非小細胞肺癌患者を対象としたNVL-655の第III相試験	省略	重篤な有害事象報告について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	医主治222	山下 年成	HR陽性/HER2陰性の進行または転移性乳癌女性患者を対象に、バルボシクリブ+タモキシフェン（±ゴゼレリン）併用投与とプラセボ+タモキシフェン（±ゴゼレリン）併用投与を比較する、アジア共同、国際、多施設、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	医主治366	上野 誠	切除不能局所進行/切除可能境界肺癌患者を対象としたS-1併用化学放射線療法+ニボルマブのランダム化比較第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	医主治396	上野 誠	BRCA遺伝子変異を有する切除不能な進行・再発の胆道癌、肺癌、その他の消化器・腹部悪性腫瘍患者に対するNiraparibの多施設共同第II相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	医主治412	古田 光寛	HER2陽性の胃腺癌又は胃食道接合部腺癌患者を対象としたTrastuzumab Deruxtecan術前化学療法又はTrastuzumab Deruxtecan、CapecitabineとDurvalumab（MEDI4736）併用術前術後化学療法の第II相臨床試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	医主治500	村上 修司	LTK融合遺伝子陽性の進行非小細胞肺癌を対象としたロラチニブの第II相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	医主治509	村上 修司	未治療の切除不能な胸腺癌に対するカルボプラチン+バクリタキセル+ペムブロリスマブ+レンバチニブの第Ⅱ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	医主治530	古田 光寛	HER2低発現の胃腺癌又は胃食道接合部腺癌患者を対象としたT-DXdとNivolumab及び化学療法の同時併用療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ib/II相臨床試験（医師主導治験）	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	医主治609	伊坂 哲哉	HER2遺伝子増幅あるいはHER2遺伝子変異を有するII-III期非小細胞肺癌に対するTrastuzumab Deruxtecan(T-DXd, DS-8201a)術前導入療法の有効性及び安全性を評価する第II相臨床試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	医主治642	上野 誠	結腸直腸癌を除くミスマッチ修復異常を認める切除可能固形癌を対象にDostarlimabの有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第II相試験（略名：D-CURE試験）	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	試61	アステラス製薬株式会社	HER2陰性、クローデイン（CLDN）18.2陽性及びプログラム細胞死リガンド1（PD-L1）陽性の局所進行性切除不能又は転移性胃腸癌又は食道胃接合部腺癌の患者を対象とした、ソルベツキシマブとペムブロシマブ及び化学療法（CAPOX又はmFOLFFOX6）併用の一次治療における第3相二重盲検無作為化試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	試63	第一三共株式会社	A Phase 3, Randomized, Multi-center, Open-label Study of Trastuzumab Deruxtecan (T-DXd) Versus Investigator's Choice Chemotherapy in HER2-low, Hormone Receptor Positive Breast Cancer Patients whose Disease has Progressed on Endocrine Therapy in the Metastatic Setting (DESTINY-Breast06) HER2低発現ホルモン受容体陽性の転移性乳癌に対する内分泌療法で病勢進行が認められた乳癌患者を対象としてトラスツズマブ デルクステカン（T-DXd）と医師選択化学療法を比較検討する多施設共同無作為化非盲検第III相試験（DESTINY-Breast06）	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治206	日本イーライリリー株式会社	日本イーライリリー株式会社の依頼によるリンパ節転移陽性、ホルモン受容体陽性、HER2陰性の再発高リスク早期乳癌患者を対象としたアベマシクリブ（LY2835219）の第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治305	アステラス製薬株式会社	クローデイン18.2（CLDN18.2）陽性の転移性膵腺癌患者を対象とした、Nab-バクシマブセル及びゲムシタピン（Nab-P+GEM）と併用するZolbetuximab（IMAB362）の一次治療としての有効性と安全性を評価する第II相非盲検ランダム化試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治308	アムジェン株式会社	KRAS p.G12C 変異を有する進行固形癌患者を対象としたAMG 510 単独投与、及びKRAS p.G12C 変異を有する進行NSCLC患者を対象としたAMG 510 併用投与の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学及び有効性を評価する第I/II 相非盲検試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治324	中外製薬株式会社	外科的切除又は焼灼療法後の再発ハイスクリン細胞癌患者を対象とした、アクティブサーベイランスと術後補助療法としてのアテゾリズマブ（抗PD-L1抗体）及びペバシズマブ併用投与を比較する非盲検、ランダム化、多施設共同第III相臨床試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治341	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	切除可能なII～III B 期の非小細胞肺癌患者を対象に、術前補助療法として化学療法及びニボルマブ又はプラセボ投与後、外科的切除を施行後に術後補助療法としてニボルマブ又はプラセボを比較するランダム化二重盲検第III 相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治354	小野薬品工業株式会社	高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-H）又はミスマッチ修復機構欠損（dMMR）を有する治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸がんの患者を対象に、ニボルマブ単独療法、ニボルマブとイピリムマブの併用療法又は治験医師選択化学療法を評価する無作為化第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治360	MSD株式会社	切除不能な局所進行Ⅲ期非小細胞肺癌患者を対象にベムプロリスマブ（MK-3475）併用同時化学放射線療法後のベムプロリスマブとオラパリブの併用療法又はベムプロリスマブ単独療法を同時化学放射線療法後のデュルバルマブ単独療法と比較する第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治364	中外製薬株式会社	エストロゲン受容体陽性HER2陰性の局所進行又は転移性乳癌患者を対象とした、GDC-9545 + パルボシクリブ併用療法の有効性及び安全性をシトロソール + パルボシクリブ併用療法と比較評価するランダム化二重盲検プラセボ対照多施設共同第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治379	エーザイ株式会社	固形がん患者を対象とした E7389 リボソーム製剤及びニボルマブ併用の非盲検第 1b/2 相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治383	IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社	幹細胞移植非適応の未治療マンテル細胞リンパ腫患者を対象としたザヌブルチニブ (BGB-3111) + リツキシマブ併用療法とベンダムスチン + リツキシマブ併用療法を比較する第III相無作為化非盲検多施設共同試験 A Phase 3 Randomized, Open-Label, Multicenter Study Comparing Zanubrutinib (BGB-3111) plus Rituximab Versus Bendamustine plus Rituximab in Patients with Previously Untreated Mantle Cell Lymphoma Who Are Ineligible for Stem Cell Transplantation	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治386	MSD株式会社	未治療の限局型小細胞肺癌 (LS-SCLC) 患者を対象に、ベムプロリスマブ (MK-3475) と同時化学放射線療法の併用療法後のベムプロリスマブとオラパリブ (MK-7339) の併用療法又はベムプロリスマブの単独療法を同時化学放射線療法の単独療法と比較する無作為化、プラセボ対照、二重盲検、第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治395	中外製薬株式会社	未治療の肝細胞癌を対象としたアテゾリスマブ及びベバシズマブとON-DEMAND TACEの併用療法又はON-DEMAND TACE単独療法を比較する非盲検、ランダム化第III相臨床試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治403	MSD株式会社	未治療のPD-L1陽性の転移性非小細胞肺癌患者を対象に、MK-7684及びMK-3475の配合剤 (MK-7684A) をMK-3475単独療法と比較する多施設共同無作為化二重盲検第III相試験(KEYVIBE 003)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治408	ファイザー株式会社	BRAF V600E 遺伝子変異を有する転移性結腸・直腸癌患者を対象に、安全性導入期として化学療法、エンコラフェニブおよびセツキシマブの併用療法を評価し、その後、一次治療として化学療法の併用または非併用下で、エンコラフェニブおよびセツキシマブの併用療法と標準治療を比較する非盲検、多施設共同、無作為化第3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治413	第一三共株式会社	Phase III Study of Trastuzumab Deruxtecan (T-DXd) with or without Pertuzumab versus Taxane, Trastuzumab and Pertuzumab in HER2-positive, First-line Metastatic Breast Cancer (DESTINY-Breast09) HER2陽性の転移性乳癌に対する一次治療としてトラスツズマブ デルクステカン (T-DXd) の単剤投与またはT-DXdとヘルツズマブの併用投与と、タキサン、トラスツズマブ、及びヘルツズマブの併用療法を比較検討する第III相試験 (DESTINY-Breast09試験)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治416	ファイザー株式会社	進行または転移性固形癌患者を対象とした PF-07248144の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学および抗腫瘍活性を評価する第1/2a相、用量漸増および拡大投与試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治430	小野薬品工業株式会社	Human epidermal growth factor receptor type 2 (HER2) 陰性で化学療法未治療の治癒切除不能な進行又は再発胃癌（食道胃接合部がんを含む）を有する被験者を対象としたONO-4538、イピリムマブ、並びにフツ化ヒリミジン系薬剤及びプラチナ系薬剤の化学療法（以下、化学療法）との併用療法の有効性及び安全性を化学療法と比較評価する多施設共同第III相無作為化非盲検試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治432	第一三共株式会社	An Open-label, Randomized, Multicenter, Phase 3 Study to Assess the Efficacy and Safety of Trastuzumab Deruxtecan as First-line Treatment of Unresectable, Locally Advanced, or Metastatic NSCLC Harboring HER2 Exon 19 or 20 Mutations (DESTINY-Lung04) HER2エクソン19又は20変異を有する切除不能、局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象とした一次治療としてのトラスツズマブ デルクステカンの有効性及び安全性を評価する第III相多施設共同無作為化非盲検試験 (DESTINY-Lung04)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治437	日本イーライリリー株式会社	LIBRETTO-432 : IB-IIIA期RET融合遺伝子陽性NSCLC患者を対象とした根治目的の局所療法後のアジュバント療法におけるセルベルカチニブの無作為化二重盲検プラセボ対照第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治438	日本イーライリリー株式会社	EMBER-3：内分泌療法による前治療歴があるエストロゲン受容体陽性、HER2陰性の局所進行又は転移性乳癌患者を対象に imlunestrant、治験責任医師又は治験分担医師が選択した内分泌療法、及び imlunestrantとアペマンクリブの併用投与と比較する無作為化非盲検第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治454	アムジェン株式会社	未治療の進行胃癌又は食道胃接合部癌患者を対象としたBemarituzumab と他の抗癌治療の併用投与の安全性、忍容性、有効性及び薬物動態を評価する第1b/2相試験 (FORTITUDE-103)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治455	第一三共株式会社	A Randomized, Open-label, Phase 3 Trial of Dato-DXd Plus Pembrolizumab vs Pembrolizumab Alone in Treatment-naive Subjects with Advanced or Metastatic PD-L1High (TPS >_50%) Non-smallCellLungCancer Without Actionable Genomic Alterations (TROPION-Lung08) Actionable遺伝子変異がなく、治療歴のないPD-L1高発現 (TPSが50%以上) の進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象としたDato-DXd及びペムブロリズマブ併用療法とペムブロリズマブ単剤療法を比較する無作為化非盲検第III相試験(TROPION-Lung08)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治460	アステラス製薬株式会社	アステラス製薬株式会社の依頼によるASP2138の第1/1b相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治467	MSD株式会社	KRAS G12C 遺伝子変異陽性の進行固形がん患者を対象にMK-1084を単独投与及び併用投与した際の安全性、忍容性、薬物動態及び有効性を評価する多施設共同、非盲検、第I相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治475	第一三共株式会社	A Phase 1 Open-Label Study of HER3-DXd(Patritumab Deruxtecan; U3-1402) in Combination with Osimertinib in Subjects with Locally Advanced or Metastatic EGFR-mutated Non-Small Cell Lung Cancer (NSCLC) 局所進行又は転移性EGFR 変異陽性非小細胞肺癌 (NSCLC) 患者を対象とした HER3-DXd (パトリツマブ デルクステカン; U3-1402) とオシメルチニブの併用療法の第I 相 非盲検試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治485	インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社	インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社の依頼による第I/II相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治486	大鵬薬品工業株式会社	Platform Study of AB122 Based Treatments in Patients with Advanced Solid Tumors 進行固形がん患者を対象としたAB122プラットフォーム試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治493	ギリアド・サイエンス株式会社	A Randomized, Open-label, Phase 3 Study of Sacituzumab Govitecan and Pembrolizumab Versus Treatment of Physician's Choice and Pembrolizumab in Patients With Previously Untreated, Locally Advanced Inoperable or Metastatic Triple-Negative Breast Cancer, Whose Tumors Express PD-L1 PD-L1陽性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガティブ乳癌を有する患者を対象としてSacituzumab Govitecan及びペムブロリズマブを治験担当医師選択による治療及びペムブロリズマブと比較する無作為化、非盲検、第3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治494	ギリアド・サイエンズ株式会社	A Randomized, Open-label, Phase 3 Study of Sacituzumab Govitecan Versus Treatment of Physician's Choice in Patients With Previously Untreated, Locally Advanced, Inoperable or Metastatic Triple-Negative Breast Cancer Whose Tumors Do Not Express PD-L1 or in Patients Previously Treated With Anti-PD-(L)1 Agents in the Early Setting Whose Tumors Do Express PD-L1 PD-L1陰性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガティブ乳癌を有する患者、若しくはPD-L1陽性で早期段階での抗PD-(L)1抗体薬の前治療歴を有する患者を対象としてSacituzumab Govitecanを治験担当医師選択による治療と比較する無作為化、非盲検、第3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治496	第一三共株式会社	A Randomized Phase 3 Study of Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) and Pembrolizumab, with or Without Platinum Chemotherapy, in Subjects with No Prior Therapy for Advanced or Metastatic PD-L1 TPS <50% Non-squamous Non-small Cell Lung Cancer Without Actionable Genomic Alterations (TROPION-Lung07) Actionable 遺伝子変異がなく、治療歴のないPD-L1 TPS50%未満の進行又は転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象としたDatopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) とペムブロリズマブの併用療法（プラチナ製剤化学療法との併用又は非併用）を検討する無作為化第III 相試験（TROPION-Lung07）	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治499	第一三共株式会社	A Phase 3 Open-label, Randomised Study of Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) With or Without Durvalumab Versus Investigator's Choice of Therapy in Patients With Stage I-III Triple-negative Breast Cancer Who Have Residual Invasive Disease in the Breast and/or Axillary Lymph Nodes at Surgical Resection Following Neoadjuvant Systemic Therapy (TROPION-Breast03) 術前薬物療法後の外科的切除時に乳房及び/又は腋窩リンパ節に浸潤性残存病変を有するステージI~IIIのトリプルネガティブ乳癌患者を対象としてデュポタマブ併用下又は非併用下のDatopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) と医師選択治療を比較検討する第III相非盲検無作為化試験 (TROPION-Breast03試験)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治501	バイエル薬品株式会社	EGFR又はHER2変異を有する進行非小細胞肺癌 (NSCLC) 患者を対象としたBAY 2927088の非盲検first in human試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治502	中外製薬株式会社	エストロゲン受容体陽性HER2陰性の局所進行又は転移性乳癌患者を対象とした、giredestrant + エベロリムス併用療法の有効性及び安全性を医師選択の内分泌療法 + エベロリムス併用療法と比較評価するランダム化非盲検多施設共同第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治508	サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社	上皮成長因子受容体エクソン20挿入変異を伴う局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者に対する一次療法としてのFurmonertinibの有効性及び安全性をプラチナ製剤併用化学療法と比較検討する第III相国際多施設共同無作為化非盲検試験 (FURVENT)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治510	中外製薬株式会社	局所進行又は転移性固形癌患者を対象として、標準治療の化学療法の併用下又は非併用下でRO7496353とチェックポイント阻害薬の併用療法の安全性、薬物動態及び有効性を検討する第Ib相非盲検多施設共同用量拡大試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治511	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたベムプロシズマブ(MK-3475)/Sacituzumab Govitecanの第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治512	日本イーライリリー株式会社	EMBER-4：2～5年間の術後内分泌療法による前治療歴を有する再発高リスクのER+、HER2-の早期乳癌患者を対象に、術後薬物療法としてimlunestrantと標準的な術後内分泌療法を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治518	ギリアド・サイエンシズ株式会社	A Randomized, Open-label, Phase 3 Study of Sacituzumab Govitecan Versus Treatment of Physician's Choice in Patients With Hormone Receptor-Positive (HR+)/Human Epidermal Growth Factor Receptor 2 Negative (HER2-) (HER2 IHC0 or HER2-low [IHC 1+, IHC 2+/ISH-]) Inoperable, Locally Advanced, or Metastatic Breast Cancer and Have Received Endocrine Therapy ホルモン受容体陽性(HR陽性)/ヒト上皮増殖因子受容体2陰性(HER2陰性)[HER2 IHC 0又はHER2低発現(IHC 1+、IHC 2+/ISH-)]で内分泌療法の前治療歴を有する手術不能な局所進行又は転移性乳癌患者を対象としてSacituzumab Govitecanを治験担当医師選択による治療と比較する無作為化、非盲検、第3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治520	大鵬薬品工業株式会社	A Randomized, Open-Label, Multicenter Phase 3 Trial of Domvanalimab, Zimberelimab, and Chemotherapy Versus Nivolumab and Chemotherapy in Participants with Previously Untreated Locally Advanced Unresectable or Metastatic Gastric, Gastroesophageal Junction, and Esophageal Adenocarcinoma 未治療の局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌、食道胃接合部腺癌及び食道腺癌患者を対象とした、Domvanalimab、Zimberelimab及び化学療法の併用とニボルマブ及び化学療法の併用とを比較検討するランダム化、非盲検、多施設共同、第3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治525	中外製薬株式会社	未治療の局所進行又は転移性肝細胞癌患者を対象とした、アテゾリスマブ+ベバシズマブ+チラゴルマブ併用投与及びアテゾリスマブ+ベバシズマブ+プラセボ併用投与を検討するランダム化、二重盲検、プラセボ対照第III相臨床試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治526	小野薬品工業株式会社	HER2 陰性で化学療法未治療の治癒切除不能な進行又は再発がん（食道胃接合部がんを含む）を有する被験者を対象としたONO-4578、ニボルマブ、並びにフツ化ヒリミジン系薬剤及びプラチナ系薬剤の化学療法（以下、化学療法）の併用療法の有効性及び安全性を、プラセボ、ニボルマブ及び化学療法の併用療法と比較する多施設共同第II相無作為化二重盲検比較試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治528	アムジェン株式会社	KRAS p.G12C変異陽性かつPD-L1陰性の臨床病期IIIB/C又はIVの非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に一次治療としてのソラシブとプラチナドレット併用療法の有効性をベムプロリスマブとプラチナドレット併用療法と比較評価する第III相、多施設共同、ランダム化、非盲検試験（CodeBreak 202）	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治529	田辺ファーマ株式会社	A Phase 3 Randomized Study of Loncastuximab Tesirine Combined with Rituximab Versus Immunochemotherapy in Patients with Relapsed or Refractory Diffuse Large B-Cell Lymphoma (DLBCL) (LOTIS-5) Loncastuximab tesirine とリツキシマブの併用療法を免疫化学療法と比較する再発又は難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫 (DLBCL) 患者を対象とした第 III 相ランダム化試験 (LOTIS-5)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治532	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたzimerelimabと domvanalimabの第3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治535	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	Beamion LUNG-2 : HER2 変異を有する進行非小細胞肺癌患者に対する zongertinib (BI 1810631) の有用性を標準治療と比較する第 III 相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治536	株式会社新日本科学PPD (CRO)	HER2陽性の切除不能な局所進行性または転移性胃食道癌 (GEA) 患者を対象としたチスレスマブ併用又は非併用下で化学療法と組み合わせたzanidatamabの無作為化、多施設共同、第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治537	日本イーライリリ-株式会社	KRAS G12C 変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌治験参加者を対象に、PD-L1 発現率が50%以上の患者に対する一次治療としてLY3537982 とベムプロリスマブの併用療法をプラセボとベムプロリスマブの併用療法と比較する、又は、PD-L1 発現にかかわらず、LY3537982 とベムプロリスマブ、ペムトレキセド、プラチナ製剤の併用療法をプラセボとベムプロリスマブ、ペムトレキセド、プラチナ製剤の併用療法と比較する国際共同ビボタル試験 – SUNRAY-01 試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治544	第一三共株式会社	Programmed death-ligand (PD-L1) 陽性の局所再発手術不能又は転移性トリプルネガティブ乳癌患者を対象としてダトボタマブ デルクステカン (Dato-DXd) の単剤療法又はデュルバルマブとの併用療法と医師選択化学療法 (バクタクセル、nab-バクタクセル、又はゲムシタピン + カルボプラチン) とベムプロリスマブの併用療法を比較検討する第Ⅲ相非盲検無作為化試験 (TROPION-Breast05)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治546	日本セルヴィエ株式会社	日本セルヴィエ株式会社の依頼によるイリノテカンリポソーム注射液の第Ⅱ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治547	第一三共株式会社	未治療のトリプルネガティブ又はホルモン受容体低発現/ HER2陰性乳癌の成人患者を対象として、Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) とデュルバルマブの併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のデュルバルマブによる術後薬物療法と、ベムプロリスマブと化学療法の併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のベムプロリスマブによる術後薬物療法を比較検討する第Ⅲ相非盲検無作為化試験 (D926QC00001、TROPION Breast04 試験)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治548	サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社	A Randomized, Multicenter, Open-label, Phase III Study of Lurbinectedin Single-Agent or Lurbinectedin in Combination with Irinotecan versus Investigator's Choice (Topotecan or Irinotecan) in Relapsed Small Cell Lung Cancer (SCLC) Patients (LAGOON Trial)再発小細胞肺癌 (SCLC) 患者を対象とした、Lurbinectedin 単剤投与又はLurbinectedinとirinotecanの併用投与を、治験担当医師が選択したトポテカン又はirinotecanの対照群と比較する無作為化、多施設共同、非盲検、第III相試験 (LAGOON試験)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治549	アステラス製薬株式会社	アステラス製薬株式会社の依頼によるASP3082の第1相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治550	中外製薬株式会社	中外製薬の依頼による未治療の大細胞型リンパ腫患者を対象としたRO7082859 (Glofitamab) の第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治552	ファイザー株式会社	治療歴のある非小細胞肺癌成人患者を対象に、sigvotatug vedotin をドセタキセルと比較評価する無作為化、第III相、非盲検試験 (Be6A Lung-01)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治554	アストラゼネカ株式会社	A Phase III Multi-center, Open-label, Sponsor-blinded, Randomized Study of AZD0901 Monotherapy Compared with Investigator's Choice of Therapy in Second- or Later-Line Adult Participants with Advanced/Metastatic Gastric or Gastroesophageal Junction Adenocarcinoma Expressing Claudin18.2 CLDN18.2陽性の進行/転移性胃又は胃食道接合部腺癌を有する二次治療以降の成人患者を対象としてAZD0901 単独療法と治験責任 (分担) 医師が選択した治療を比較する第III相、多施設共同、非盲検、治験依頼者盲検、ランダム化試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治558	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-2870の第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治559	MSD株式会社	消化器癌に対するMK-2870単剤療法又は他の抗がん剤との併用療法の安全性及び有効性を比較する、第Ⅰ／Ⅱ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治561	メルクバイオファーマ株式会社	メルクバイオファーマ株式会社の依頼による第Ⅰ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治562	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による転移性結腸直腸癌を対象としたソトラシブ（AMG 510）の第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治563	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による第Ⅰb相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治564	ファイザー株式会社	進行または転移乳癌患者を対象としてvepdegestrantとPF-07220060の併用投与を検討する第1b/2相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治569	株式会社新日本科学PPD（CRO）	進行性 HER2 陽性胆道癌に対するzanidatamab の非盲検、無作為化試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治570	アヴィ合同会社	未治療の濾胞性リンパ腫を対象としたエブリクタマブ+ R2 療法の併用療法と免疫化学療法の比較試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治574	MSD株式会社	MSD 株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治577	ICONクリニカルサーチ合同会社	ICONクリニカルサーチ合同会社（治験国内管理人）の依頼による胃腺癌又は食道胃接合部腺癌を対象としたIB1343単剤療法と治験責任医師が選択した治療を比較する第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治579	MSD株式会社	HR+/HER2-転移性乳癌におけるMK-2870の単剤又はベムプロシズマブとの併用試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治580	エイツーヘルスケア株式会社	進行NSCLC患者及びその他の固形がん患者を対象とした高選択性ROS 1 阻害薬NVL-520 の第I/II相試験 (ARROS-1)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治581	エイツーヘルスケア株式会社	進行性非小細胞肺癌 (NSCLC) 患者及びその他の固形がん患者を対象とした選択的未分化リンパ腫キナーゼ (ALK) 阻害薬NVL 655 の第I/II 相試験 (ALKOVE -1)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治582	株式会社新日本科学PPD (CRO)	HER2陽性の転移性乳癌患者を対象とした医師が選択した化学療法併用下でのzanidatamab又はトラスツズマブの有効性及び安全性を比較評価する無作為化非盲検多施設共同第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治583	MSD株式会社	病理学的完全奏効を達成していないトリプルネガティブ乳癌患者を対象にMK 2870 + ヘムブロリズマブを治験担当医師選択治療と比較する試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治589	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による膵管腺癌患者を対象としたquemliclustat (AB680) の第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治590	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたV940の第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治595	アステラス製薬株式会社	アステラス製薬株式会社の依頼によるASP1570の第1/2相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治596	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による第I相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治597	海和製薬株式会社	免疫療法及びプラチナ製剤を含む化学療法後に進行したドライバー遺伝子陰性かつMET過剰発現を有する局所進行性又は転移性非小細胞肺癌患者を対象としたグラロンチブとドセタキセルの非盲検、ランダム化、多施設共同臨床第3相比較試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治599	第一三共株式会社	A PHASE 3, MULTICENTER, RANDOMIZED, OPEN-LABEL STUDY OF IFINATAMAB DERUXTECAN (I-DXD) IN SUBJECTS WITH PRETREATED ADVANCED OR METASTATIC ESOPHAGEAL SQUAMOUS CELL CARCINOMA (ESCC) (IDeate-Esophageal01) 前治療歴のある進行性又は転移性食道扁平上皮癌 (ESCC) 患者を対象としたファイナタマブ デルクステカン (I-DXd) の多施設共同、無作為化、非盲検、第III 相試験 (IDeate-Esophageal01)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治600	IQVIAサービシズ ジャパン合同会社	Revolution Medicines, Inc.による前治療歴を有する転移性膵管腺癌 (PDAC) 患者に対するRMC-6236の第3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治604	東レ株式会社	胃がん患者を対象としたTRK-950とラムシルマブ及びバクリタキセル併用時の無作為化、多施設共同、非盲検、第II相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治606	第一三共株式会社	HER2陽性の治癒切除不能な局所進行性又は転移性の胃癌又は胃食道接合部癌患者を対象とした一次治療としてトラスツズマブ デルクステカン (エンハーツ®) + 化学療法±ヘムプロリスマブ併用療法とトラスツズマブ + 化学療法±ヘムプロリスマブ併用療法を比較する多施設共同無作為化非盲検第III 相試験 (DESTINY-Gastric05)	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治607	日本イーライリリー株式会社	MOONRAY-01, KRAS G12D変異固形がん患者を対象にLY3962673を評価する第Ia/Ib相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治614	IQVIAサービシズ ジャパン合同会社	(治験国内管理人) IQVIA サービシズ ジャパン合同会社の依頼による転移性癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカン又はトラスツズマブ エムタンシン併用下での zongertinib (BI 1810631) の第Ib相及び第II相臨床試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治621	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌がんを対象としたV940の第III相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治623	日本イーライリリー株式会社	日本イーライリリー株式会社の依頼による切除された又は切除不能なKRAS G12C変異陽性非小細胞肺癌の治験参加者を対象とした olomorasibの第Ⅲ試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治624	ビーワン・メディシズ合同会社	(治験国内管理人) IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社の依頼による再発/難治性の濾胞性リンパ腫患者を対象としたZanubrutinib (BGB-3111) の第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治626	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	IZABRIGHT-Breast01 : 抗PD-1/PD-L1 治療に不適格な未治療の手術不能な局所進行、再発又は転移性トリプルネガティブ乳癌 (TNBC) 患者又はER低発現HER2陰性乳癌患者を対象としたIzalontamab Brengitecan (BMS-986507) と治験担当医師選択治療を比較する 推論的にシームレスなランダム化非盲検第2/3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治627	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	固形癌患者を対象とした経口剤の brigimadlin の第Ⅱ 相単群非盲検長期 安全性ロールオーバー試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治628	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とした DS-8201a (trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治629	ビーワン・メディシズ合同会社	再発/難治性マンデル細胞リンパ腫成人患者を対象とした、Sonrotoclax + ザヌブルチニブとブラセボ + ザヌブルチニブの有効性及び安全性の比較検討試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治631	MSD株式会社	切除不能又は転移性トリプルネガティブ乳癌 (PD-L1 CPS 10未満) に対する一次治療としての、MK-2870 (sac-TMT) の単独療法及びMK-3475 (ヘムプロリスマブ) との併用療法を、治験担当医師が選択した治療と比較する第3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治635	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼によるB細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象としたGlofitamab (RO7082859) の第Ⅱ相臨床試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
安全性情報等	治639	第一三共株式会社	転移性固形癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカン皮下投与の第1相多施設共同試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治640	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による早期トリプルネガ ティブ乳癌又はHR 低発現/HER2陰性乳癌 患者を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治641	大鵬薬品工業株式会社	シバレチニブのEGFR 遺伝子変異陽性非小 細胞肺癌患者を対象としたプラットフォーム試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治654	株式会社新日本科学PPD (CRO)	株式会社新日本科学PPDの依頼によるALK 陽性の進行性非小細胞肺癌患者を対象とし たNVL-655の第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治657	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式 会社	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼 によるEGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌を 対象としたBMS-986507の第2/3相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治658	サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会 社	(治験国内管理人) サイネオス・ヘルス・ジャパ ン株式会社の依頼による胆管癌患者を対象と したIvosidenibの第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
安全性情報等	治663	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による新たに診 断された高齢又はunfitのLBCL患者を対象と したAZD0486による第Ⅲ相試験	省略	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審 査	医主治142	伊藤 宏之	完全切除された非小細胞肺がんに対する術後 補助化学療法後のS-588410によるペプチド ワクチン維持療法の第Ⅱ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審 査	医主治222	山下 年成	HR陽性/HER2陰性の進行または転移性乳 癌女性患者を対象に、バルボシクリブ＋タモキシ フェン（エゴゼレリン）併用投与とプラセボ＋タモ キシフェン（エゴゼレリン）併用投与を比較す る、アジア共同、国際、多施設、無作為化、二 重盲検、プラセボ対照、並行群間比較第Ⅲ相 試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	医主治366	上野 誠	切除不能局所進行/切除可能境界胃癌患者を対象としたS-1併用化学放射線療法+ニボルマブのランダム化比較第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治389	山下 年成	ホルモン受容体陽性 HER2 陰性進行再発乳癌に対するパクリタキセル+ペバンスマブ+アテゾリズマブのランダム化比較第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治412	古田 光寛	HER2陽性の胃腺癌又は胃食道接合部腺癌患者を対象としたTrastuzumab Deruxtecan術前化学療法又はTrastuzumab Deruxtecan、CapecitabineとDurvalumab (MED14736) 併用術前術後化学療法の第Ⅱ相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治463	齋藤 春洋	未治療進行再発肺扁平上皮がん患者を対象にベムプロシマブ+パクリタキセル(アルブミン懸濁型)+カルボプラチン療法にウベニメクスを併用する第Ⅱ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治465	塩澤 学	BRAF V600E変異を有する切除可能大腸癌遠隔転移患者に対する周術期化学療法としてのエンコラフェニブ+ピメチニブ+セツキシマブ併用療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ⅱ相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治500	村上 修司	LTK融合遺伝子陽性の進行非小細胞肺癌を対象としたロラチニブの第Ⅱ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治505	塩澤 学	ミスマッチ修復異常を認める切除可能直腸癌を対象に免疫チェックポイント阻害薬の有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第Ⅱ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治509	村上 修司	未治療の切除不能な胸腺癌に対するカルボプラチン+パクリタキセル+ベムプロシマブ+レンパチニブの第Ⅱ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治516	上野 誠	臨床的に遠隔転移のない肺癌患者に対する診断用放射性薬剤64Cu-NCAB001の推奨用量を決定する第Ⅰ相医師主導治験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	医主治530	古田 光寛	HER2低発現の胃癌又は胃食道接合部腺癌患者を対象としたT-DXdとNivolumab及び化学療法との併用療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ib/II相臨床試験（医師主導治験）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治531	上野 誠	切除不能・再発消化器（消化管・肝胆膵）神経内分泌癌（NEC）を対象としたエトボシド+カルボプラチン+デュルバルマブ療法のランダム化比較第III相医師主導治験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治556	齋藤 春洋	EGFR遺伝子変異陽性未治療進行非小細胞肺癌を対象としたネシツムマブ+オンメルチニブ併用の第I/II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治557	栗原 宏明	再発悪性神経膠腫に対する治療用放射性薬剤 ⁶⁴ Cu-ATSMの有効性を検証するランダム化比較医師主導治験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治565	山中 隆司	ニラパリブの第II相試験（医師主導治験）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治594	古田 光寛	HER2遺伝子異常を伴う固形腫瘍に対するTAS0728の第I相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治609	伊坂 哲哉	HER2遺伝子増幅あるいはHER2遺伝子変異を有するII-III期非小細胞肺癌に対するTrastuzumab Deruxtecan(T-DXd, DS-8201a)術前導入療法の有効性及び安全性を評価する第II相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治615	上野 誠	ゲムシタピン不応の切除不能・再発胆道癌に対するDFP-11207の第I/II相医師主導治験（FORWARD-BT）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治634	上野 誠	FGFR遺伝子異常を有する進行・再発固形がんに対するE7090単剤療法の多施設共同第II相医師主導治験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	医主治642	上野 誠	結腸直腸癌を除くミスマッチ修復異常を認める切除可能固形癌を対象にDostarlimabの有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第II相試験（略名：D-CURE試験）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治647	佐治 晴哉	血中循環腫瘍DNA陽性の腫瘍減量術後進行卵巣がん患者を対象としてベバシマブ＋ニラパリブ併用療法とニラパリブ単剤維持療法を比較する無作為化第II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	医主治652	山下 年成	ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌に対する根治的治療後の分子的残存病変に基づくアパマシクリブの有効性を検討する第II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試32	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Open-label, Randomized Study of Osimertinib with or without Platinum Plus Pemetrexed Chemotherapy, as First-line Treatment in Patients with Epidermal Growth Factor Receptor (EGFR) Mutation-Positive, Locally Advanced or Metastatic Non-small Cell Lung Cancer (FLAURA2) 上皮成長因子受容体（EGFR）遺伝子変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象に、一次治療におけるプラチナ製剤＋ペメトレキセドの併用又は非併用下でオシメルチニブの有効性及び安全性を検討する第III相非盲検無作為化試験（FLAURA2）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試43	日本イーライリリー株式会社	進行又は転移性RET 融合遺伝子陽性非小細胞肺癌の初回治療としてselpercatinib をベムプロシズマブ併用あり／なしの白金製剤及びペメトレキセド療法と比較する多施設共同・無作為化・非盲検第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試45	ファイザー株式会社	ALK 陽性進行非小細胞肺癌患者を対象に、1次治療としてLORLATINIB（PF-06463922）単剤療法とクリゾチニブ単剤療法を比較する第3相、無作為化、非盲検試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	試46	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Double-blind, Randomized, Placebo-Controlled Multi-centre, study to assess the efficacy and safety of AZD9291 versus Placebo, in Patients with Epidermal Growth Factor Receptor Mutation Positive Stage IB-III A Non-small Cell Lung Carcinoma, following Complete Tumour Resection With or Without Adjuvant Chemotherapy (ADAURA) 腫瘍の完全切除術後補助化学療法を受けている／受けていない上皮成長因子受容体変異を有するステージIB-III A 期非小細胞肺癌患者を対象にプラセボと比較してAZD9291の有効性及び安全性を比較検討する第III相二重盲検無作為化プラセボ対照多施設共同試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試49	第一三共株式会社	A PHASE 3, MULTICENTER, RANDOMIZED, OPEN-LABEL, ACTIVE-CONTROLLED STUDY OF TRASTUZUMAB DERUXTECAN (DS 8201A), AN ANTI-HER2-ANTIBODY DRUG CONJUGATE, VERSUS ADO-TRASTUZUMAB EMTANSINE (T-DM1) FOR HER2-POSITIVE, UNRESECTABLE AND/OR METASTATIC BREAST CANCER SUBJECTS PREVIOUSLY TREATED WITH TRASTUZUMAB AND TAXANE (DESTINY-Breast03) トラスツズマブ及びタキサン系薬剤の治療歴のあるHER2陽性切除不能及び／又は転移性乳癌患者を対象として抗HER2抗体薬物複合体であるトラスツズマブ デルクステカン (DS-8201a) とトラスツズマブ エムタンシン (T-DM1) を比較する多施設共同無作為化非盲検実薬対照第III相試験 (DESTINY-Breast03)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試54	MSD株式会社	II期、III A期又はIII B (T3-4N2) 期の切除可能な非小細胞肺癌患者を対象とした術前補助療法／術後補助療法としてMK-3475併用又は非併用のプラチナ製剤併用化学療法を比較する無作為化二重盲検第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	試55	中外製薬株式会社	A PHASE III, OPEN-LABEL, RANDOMIZED STUDY TO EVALUATE THE EFFICACY AND SAFETY OF ADJUVANT ALECTINIB VERSUS ADJUVANT PLATINUM-BASED CHEMOTHERAPY IN PATIENTS WITH COMPLETELY RESECTED STAGE IB (TUMORS >_4 CM) TO STAGE IIIA ANAPLASTIC LYMPHOMA KINASE-POSITIVE NON-SMALL CELL LUNG CANCER Ib（腫瘍径 4cm以上）～ IIIa期の未分化リンパ腫キナーゼ（ALK）陽性非小細胞肺癌の完全切除患者を対象に、術後補助療法におけるアレクチニブとプラチナ製剤併用化学療法の有効性及び安全性を比較する第III相非盲検ランダム化試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試56	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるNSCLC患者を対象としたBMS-986472の第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試58	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による小細胞性肺癌患者を対象としたAMG757の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試59	MSD株式会社	HER2陽性進行性胃腺癌又は食道胃接合部腺癌患者を対象とした1次治療としてのトラスツズマブ+化学療法+MK-3475療法をトラスツズマブ+化学療法+プラセボ療法と比較する二重盲検無作為化第III相試験（KEYNOTE-811）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試60	アストラゼネカ株式会社	白金製剤を含む根治的放射線療法後に病勢進行が認められていない局所進行切除不能EGFR変異陽性非小細胞肺癌（ステージIII）患者を対象とした、維持療法としてのオシメルチニブの第III相無作為化二重盲検プラセボ対照国際多施設共同試験（LAURA）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試61	アステラス製薬株式会社	HER2陰性、クローチン（CLDN）18.2陽性及びプログラム細胞死リガンド1（PD-L1）陽性の局所進行性切除不能又は転移性胃腺癌又は食道胃接合部腺癌の患者を対象とした、ソルベツキシマブとヘムプロシズマブ及び化学療法（CAPOX又はmFOLFFOX6）併用の一次治療における第3相二重盲検無作為化試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	試62	MSD株式会社	PD-1/L1阻害剤及びVEGF標的療法による前治療後に進行した進行腎細胞癌患者を対象としてMK-6482とエベロリムスと比較する第III相無作為化非盲検試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試63	第一三共株式会社	A Phase 3, Randomized, Multi-center, Open-label Study of Trastuzumab Deruxtecan (T-DXd) Versus Investigator's Choice Chemotherapy in HER2-low, Hormone Receptor Positive Breast Cancer Patients whose Disease has Progressed on Endocrine Therapy in the Metastatic Setting (DESTINY-Breast06) HER2低発現ホルモン受容体陽性の転移性乳癌に対する内分泌療法で病勢進行が認められた乳癌患者を対象としてトラスツズマブ デルクステカン (T-DXd) と医師選択化学療法を比較検討する多施設共同無作為化非盲検第III相試験 (DESTINY-Breast06)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	試64	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	A Phase 1/2, Open-Label, Multi-Center, First-in-Human Study of the Safety, Tolerability, Pharmacokinetics, and Anti-Tumor Activity of TPX-0005 in Patients with Advanced Solid Tumors Harboring ALK, ROS1, or NTRK1-3 Rearrangements (TRIDENT-1) ALK、ROS1またはNTRK1-3の遺伝子再構成を有する進行固形癌患者におけるTPX-0005の安全性、忍容性、薬物動態および抗腫瘍活性を評価する第1/2相、非盲検、多施設共同、First-in-Human試験 (TRIDENT-1)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治169	中外製薬株式会社	IB~IIIA 期非小細胞肺癌の完全切除患者を対象に、シスプラチンをベースとする術後補助化学療法を施行した後にatezolizumab (抗PD-L1抗体) の有効性及び安全性を支持療法と比較する、第III 相非盲検ランダム化試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治172	MSD株式会社	進行性固形がん患者を対象にバイオマーカを評価することを目的としたMK-3475の臨床試験 (KEYNOTE-158)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治206	日本イーライリリー株式会社	日本イーライリリー株式会社の依頼によるリンパ節転移陽性、ホルモン受容体陽性、HER2陰性の再発高リスク早期乳癌患者を対象としたアペマシクリブ（LY2835219）の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治219	アストラゼネカ株式会社	進行肝細胞癌患者に対する一次治療におけるデュルバルマブとトレメリムマブの第Ⅲ相無作為化非盲検多施設共同試験（HIMALAYA）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治253	バレクセル・インターナショナル株式会社	A Phase 1 Study to Investigate the Safety and Pharmacokinetics of Cemiplimab (anti PD 1) and Other Agents in Japanese Patients with Advanced Malignancies 日本人進行癌患者を対象として CEMIPILIMAB（抗 PD 1 抗体 及び他剤の安全性及び薬物動態を検討する第 1 相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治283	アストラゼネカ株式会社	筋層潤滑性膀胱癌患者においてネオアジュバント療法としてデュルバルマブをゲムシタピン+シスプラチンと併用し、その後アジュバント療法としてデュルバルマブを単独投与したときの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化非盲検多施設国際共同試験（NIAGARA）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治291	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Multicenter Study of Transarterial Chemoembolization (TACE) in Combination with either Durvalumab Monotherapy or Durvalumab plus Bevacizumab Therapy in Patients with Locoregional Hepatocellular Carcinoma (EMERALD-1) 局所肝細胞癌患者を対象として、デュルバルマブ単独療法又はデュルバルマブとベバシズマブの併用療法と、肝動脈化学塞栓療法（TACE）との併用を評価する第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照多施設共同試験（EMERALD-1）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治293	アストラゼネカ株式会社	切除不能な局所進行又は転移性尿路上皮癌患者を対象に、一次治療としてのデュルバルマブ+標準化学療法及びデュルバルマブ+tremelimumab+標準化学療法と標準化学療法単独とを比較する第III 相国際多施設共同無作為化非盲検比較対照試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治302	MSD株式会社	転移性非扁平上皮非小細胞肺癌の未治療患者を対象としたベムプロリスマブ+ペメトレキセド+プラチナ製剤（カルボプラチン又はシスプラチン）併用投与後のベムプロリスマブ+オラパリブ維持療法とベムプロリスマブ+ペメトレキセド維持療法を比較する第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治303	MSD株式会社	転移性扁平上皮非小細胞肺癌の未治療患者を対象としたベムプロリスマブ+カルボプラチン/タキサン（パクリタキセル又はnab-パクリタキセル）併用投与後のベムプロリスマブ+オラパリブ維持療法併用投与とベムプロリスマブ単独投与を比較する第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治305	アステラス製薬株式会社	クローディン18.2 (CLDN18.2)陽性の転移性膵腺癌患者を対象とした、 Nab -パクリタキセル及びゲムシタビン(Nab-P+GEM)と併用するZolbetuximab (IMAB362)の一次治療としての有効性と安全性を評価する第Ⅱ相非盲検ランダム化試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治306	アストラゼネカ株式会社	根治的肝切除術又は焼灼療法後の再発リスクが高い肝細胞癌患者を対象に、アジュバント療法としてのデュルバルマブ単独療法又はデュルバルマブとペバンスマブの併用療法を評価する第III相無作為化二重盲検プラセボ対照多施設共同試験（EMERALD-2）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治308	アムジェン株式会社	KRAS p.G12C 変異を有する進行固形癌患者を対象としたAMG 510 単独投与、及びKRAS p.G12C 変異を有する進行NSCLC患者を対象としたAMG 510 併用投与の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学及び有効性を評価する第I/II 相非盲検試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治322	アストラゼネカ株式会社	未治療のマントル細胞リンパ腫患者を対象としたベンダムスチン+リツキシマブ（BR）療法単独とBR療法とacalabrutinib（ACP-196）との併用を比較検討する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治324	中外製薬株式会社	外科的切除又は焼灼療法後の再発ハイリスク肝細胞癌患者を対象とした、アクティブサーベイランスと術後補助療法としてのアテゾリズマブ（抗PD-L1抗体）及びペバシズマブ併用投与を比較する非盲検、ランダム化、多施設共同第Ⅲ相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治341	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	切除可能なⅡ～ⅢB期の非小細胞肺癌患者を対象に、術前補助療法として化学療法及びニボルマブ又はプラセボ投与後、外科的切除を施行後に術後補助療法としてニボルマブ又はプラセボを比較するランダム化二重盲検第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治347	MSD株式会社	根治的化学放射線療法を受ける食道癌患者を対象にMK-3475とプラセボを比較する二重盲検無作為化プラセボ対照第Ⅲ相試験（KEYNOTE-975）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治349	アストラゼネカ株式会社	非切除ステージⅡ/Ⅲリンパ節転移陰性非小細胞肺癌患者の治療として、体幹部定位放射線治療（SBRT）とデュルバルマブを併用する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検国際多施設共同試験（PACIFIC-4/RTOG-3515）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治350	MSD株式会社	根治不能／非転移性の肝細胞癌患者を対象にレンバチニブ（E7080/MK-7902）、ヘムブロリスマブ（MK-3475）及び肝動脈化学塞栓療法（TACE）の併用療法の有効性及び安全性をTACE単独療法と比較する二重盲検無作為化第Ⅲ相試験（LEAP-012）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治354	小野薬品工業株式会社	高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-H) 又はミスマッチ修復機構欠損 (dMMR) を有する治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸がんの患者を対象に、ニボルマブ単独療法、ニボルマブとイビリムマブの併用療法又は治験医師選択化学療法を評価する無作為化第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治360	MSD株式会社	切除不能な局所進行Ⅲ期非小細胞肺癌患者を対象にベムプロリスマブ (MK-3475) 併用同時化学放射線療法後のベムプロリスマブとオラパリブの併用療法又はベムプロリスマブ単独療法を同時化学放射線療法後のデュルバルマブ単独療法と比較する第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治364	中外製薬株式会社	エストロゲン受容体陽性HER2陰性の局所進行又は転移性乳癌患者を対象とした、GDC-9545 + パルボシクリブ併用療法の有効性及び安全性をシトゾール + パルボシクリブ併用療法と比較評価するランダム化二重盲検プラセボ対照多施設共同第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治368	中外製薬株式会社	A PHASE III, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ATEZOLIZUMAB WITH OR WITHOUT TIRAGOLUMAB (ANTI-TIGIT ANTIBODY) IN PATIENTS WITH UNRESECTABLE ESOPHAGEAL SQUAMOUS CELL CARCINOMA WHOSE CANCERS HAVE NOT PROGRESSED FOLLOWING DEFINITIVE CONCURRENT CHEMORADIOTHERAPY 根治的同時化学放射線療法後に進行していない切除不能食道扁平上皮癌患者を対象に、アテゾリスマブ + Tiragolumab (抗TIGIT抗体) 併用投与とアテゾリスマブ単剤投与を検討するランダム化、二重盲検、プラセボ対照第Ⅲ相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治371	ファイザー株式会社	切除不能局所進行性又は転移性HER2陽性乳癌患者を対象として、tucatinib + アドラスツマブエムタンシン (T-DM1) 併用療法と、プラセボ + T-DM1併用療法とを比較する無作為化、二重盲検、第3相試験 (HER2CLIMB-02)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治373	第一三共株式会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Open-Label, Active-Controlled Study of Trastuzumab Deruxtecan (T-DXd) Versus Trastuzumab Emtansine (T-DM1) in Subjects with High-Risk HER2-Positive Primary Breast Cancer Who Have Residual Invasive Disease in Breast or Axillary Lymph Nodes Following Neoadjuvant Therapy 術前療法後に乳房あるいは腋窩リンパ節に浸潤性残存病変を有する高リスクHER2陽性乳癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカン (T-DXd) とトラスツズマブ エムタンシン (T-DM1) を比較する多施設共同無作為化非盲検第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治374	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomized, Double-Blind, Placebo Controlled, Multi-Center, International Study of Durvalumab Given Concurrently With Definitive Chemoradiation Therapy in Patients With Locally Advanced, Unresectable Esophageal Squamous Cell Carcinoma (KUNLUN) 局所進行切除不能食道扁平上皮癌患者を対象とした、デュルバルマブと根治的放射線療法との同時併用を検討する第Ⅲ相ランダム化二重盲検プラセボ対照国際共同多施設共同試験 (KUNLUN)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治376	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomised, Controlled, Multi-centre, 3-Arm Study of Neoadjuvant Osimertinib as Monotherapy or in Combination with Chemotherapy versus Standard of Care Chemotherapy Alone for the Treatment of Patients with Epidermal Growth Factor Receptor Mutation Positive, Resectable Non-small Cell Lung Cancer (NeoADAURA) 上皮成長因子受容体 (EGFR) 変異陽性・切除可能非小細胞肺癌患者の術前補助療法におけるオシメルチニブ単剤又は化学療法との併用を標準化学療法単独と比較する第Ⅲ相無作為化多施設国際共同3群比較試験 (NeoADAURA)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治378	ファイザー株式会社	ウシ型弱毒結核菌（BCG）による前治療歴のない高リスク筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした抗PD-1抗体PF-06801591とBCG（導入・維持療法または導入療法）の併用投与とBCG（導入・維持療法）の比較、ならびにBCG不応性の筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象としたPF-06801591単剤投与の第3相、国際共同、無作為化、非盲検、3群並行試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治379	エーザイ株式会社	固形がん患者を対象とした E7389 リボソーム製剤及びニボルマブ併用の非盲検第 1b/2 相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治383	IQVIAサービシズ ジャパン合同会社	幹細胞移植非適応の未治療マンテラ細胞リンパ腫患者を対象としたザヌブルチニブ（BGB-3111）＋リツキシマブ併用療法とベンダムスチン＋リツキシマブ併用療法を比較する第III相無作為化非盲検多施設共同試験 A Phase 3 Randomized, Open-Label, Multicenter Study Comparing Zanubrutinib (BGB-3111) plus Rituximab Versus Bendamustine plus Rituximab in Patients with Previously Untreated Mantle Cell Lymphoma Who Are Ineligible for Stem Cell Transplantation	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治384	小野薬品工業株式会社	ONO-4578第1相試験根治切除不能な進行又は再発の結腸・直腸がん患者を対象に、一次治療としてONO-4578、ONO-4538、並びに標準治療であるXELOX及びベバシズマブ、又はFOLFFOX及びベバシズマブを併用する非盲検非対照試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治386	MSD株式会社	未治療の限局型小細胞肺癌（LS-SCLC）患者を対象に、ヘムブロリズマブ（MK-3475）と同時化学放射線療法の併用療法後のヘムブロリズマブとオラパリブ（MK-7339）の併用療法又はヘムブロリズマブの単独療法を同時化学放射線療法の単独療法と比較する無作為化、プラセボ対照、二重盲検、第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治395	中外製薬株式会社	未治療の肝細胞癌を対象としたアテゾリズマブ及びペバシズマブとON-DEMAND TACEの併用療法又はON-DEMAND TACE単独療法を比較する非盲検、ランダム化第Ⅲ相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治402	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌患者を対象とした周期期のエンホルツマブ ヘドチン+ペムブロリズマブ (MK-3475) を術前のゲムシタピン+シスプラチンと比較する第Ⅲ相無作為化非盲検試験 (KEYNOTE-B15/EV-304)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治403	MSD株式会社	未治療のPD-L1陽性の転移性非小細胞肺癌患者を対象に、MK-7684及びMK-3475の配合剤 (MK-7684A) をMK-3475単独療法と比較する多施設共同無作為化二重盲検第Ⅲ相試験(KEYVIBE 003)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治404	小野薬品工業株式会社	ONO-4578第Ⅰ相試験 抗PD-(L)1抗体及びプラチナ製剤を含む併用療法に不応の進行又は再発の非小細胞肺癌患者を対象に、二次治療としてONO-4578、ONO-4538並びに標準治療であるドセタキセル及びラムシルマブを併用する非盲検非対照試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治405	小野薬品工業株式会社	ONO-7913 第Ⅰ相試験 遠隔転移を有する肺がん患者を対象に、一次治療としてONO-7913及びONO-4538を標準治療であるmodified FOLFIRINOX療法と併用する非盲検非対照試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治408	ファイザー株式会社	BRAF V600E 遺伝子変異を有する転移性結腸・直腸癌患者を対象に、安全性導入期として化学療法、エンコラフェニブおよびセツキシマブの併用療法を評価し、その後、一次治療として化学療法の併用または非併用下で、エンコラフェニブおよびセツキシマブの併用療法と標準治療を比較する非盲検、多施設共同、無作為化第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治409	MSD株式会社	進行又は転移性胃食道腫瘍患者を対象に、一次治療としてレンパチニブ（E7080/MK-7902）＋ペムブロズマブ（MK-3475）＋化学療法の有効性及び安全性を標準治療と比較する無作為化第Ⅲ相試験（LEAP-015）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治410	アストラゼネカ株式会社	進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象にカルボプラチンとの併用又は非併用下でDatopotamab Deruxtecán（Dato-DXd）と免疫療法の併用療法を検討する多施設共同非盲検2パート第Ⅰb相試験（Tropion-Lung04試験）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治411	アストラゼネカ株式会社	SERENA-4: A Randomised, Multicentre, Double-Blind, Phase III Study of AZD9833 (an Oral SERD) plus Palbociclib versus Anastrozole plus Palbociclib for the Treatment of Patients with Estrogen Receptor-Positive, HER2-Negative Advanced Breast Cancer Who Have Not Received Any Systemic Treatment for Advanced Disease SERENA-4：進行癌に対する全身療法が未治療のエストロゲン受容体陽性HER2陰性進行乳癌患者を対象として、AZD9833（経口SERD）＋パルボシクリブの併用療法とアナストロゾール＋パルボシクリブの併用療法を比較する第Ⅲ相ランダム化二重盲検多施設共同試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治413	第一三共株式会社	Phase III Study of Trastuzumab Deruxtecán (T-DXd) with or without Pertuzumab versus Taxane, Trastuzumab and Pertuzumab in HER2-positive, First-line Metastatic Breast Cancer (DESTINY-Breast09) HER2陽性の転移性乳癌に対する一次治療としてトラスツズマブ デルクステカン（T-DXd）の単剤投与またはT-DXdとヘルツマブの併用投与と、タキサン、トラスツズマブ、及びヘルツマブの併用療法を比較検討する第Ⅲ相試験（DESTINY-Breast09試験）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治414	Fortrea Japan株式会社	根治的膀胱全摘除術を施行予定のシスプラチン不適格もしくは拒否した筋層浸潤性膀胱癌患者において周術期治療としてデュルバルマブをトレムリムマブ+enfortumab vedotinと併用、若しくはenfortumab vedotinと併用にて投与したときの有効性及び安全性を評価する第III相無作為化非盲検多施設共同試験 (VOLGA)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治415	アストラゼネカ株式会社	切除可能な胃及び胃食道接合部がん (GC/GEJC) 患者において術前後補助療法としてデュルバルマブ及びFLOT 化学療法を併用後、術後補助療法としてデュルバルマブを単独投与したときの有効性及び安全性を評価する第III 相無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (MATTERHORN)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治416	ファイザー株式会社	進行または転移性固形癌患者を対象とした PF-07248144の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学および抗腫瘍活性を評価する第1/2a相、用量漸増および拡大投与試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治417	アストラゼネカ株式会社	SERENA-6 : アロマターゼ阻害薬 + CDK4/6阻害薬による一次治療中にctDNA検査でESR1遺伝子変異が検出され、病勢進行が認められていないHR+/HER2-の転移性乳癌患者を対象として、AZD9833 (次世代経口SERD) + CDK4/6阻害薬への切り替えをアロマターゼ阻害薬 (レトロゾール又はアナストロゾール) + CDK4/6阻害薬継続投与と比較して評価する、第III相無作為化二重盲検試験 ctDNAに基づいた早期切り替え試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治420	小野薬品工業株式会社	ONO-7913 第I相試験 根治切除不能な進行又は再発の結腸・直腸がん患者を対象に、一次治療としてONO-7913、ONO-4538並びに標準治療であるFOLFOX及びベバシズマブ又はセツキシマブを併用する非盲検非対照試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治423	MSD株式会社	転移性食道癌患者を対象に一次治療としてのベムプロリスマブ (MK-3475) + レンバチニブ (E7080/MK-7902) + 化学療法の有効性及び安全性を標準治療と比較する無作為化第III相試験 (LEAP-014)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治429	小野薬品工業株式会社	転移又は再発の閉経後ホルモン受容体陽性HER2陰性乳がん患者を対象に、一次内分泌療法としてONO-4578及び標準治療であるシトゾール及びCDK4/6阻害薬（バルボシクリブ又はアペマシクリブ）を併用する非盲検非対照第I相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治432	第一三共株式会社	An Open-label, Randomized, Multicenter, Phase 3 Study to Assess the Efficacy and Safety of Trastuzumab Deruxtecan as First-line Treatment of Unresectable, Locally Advanced, or Metastatic NSCLC Harboring HER2 Exon 19 or 20 Mutations (DESTINY-Lung04) HER2エクソン19又は20変異を有する切除不能、局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象とした一次治療としてのトラスツマブ デルクステカンの有効性及び安全性を評価する第III相多施設共同無作為化非盲検試験 (DESTINY-Lung04)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治434	MSD株式会社	進行淡細胞型腎細胞癌患者を対象に一次治療としてベムプロリズマブ（MK-3475）とMK-6482（belzutifan）及びレンパチニブ（MK-7902）の併用療法又はMK-1308Aとレンパチニブの併用療法の有効性及び安全性をベムプロリズマブ及びレンパチニブと比較する第III相無作為化非盲検試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治437	日本イーライリリー株式会社	LIBRETTO-432：IB-III期RET融合遺伝子陽性NSCLC患者を対象とした根治目的の局所療法後のアジュバント療法におけるセルベルカチニブの無作為化二重盲検プラセボ対照第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治438	日本イーライリリー株式会社	EMBER-3：内分泌療法による前治療歴があるエストロゲン受容体陽性、HER2陰性の局所進行又は転移性乳癌患者を対象に imlunestrant、治験責任医師又は治験分担医師が選択した内分泌療法、及び imlunestrantとアペマシクリブの併用投与を比較する無作為化非盲検第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治439	MSD株式会社	MK-3475を用いた治験で治療中又はフォローアップ中の患者を対象に、長期の安全性及び有効性を評価する多施設共同非盲検第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治447	株式会社カイオム・バイオサイエンス	CBA-1205第I相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治448	アムジェン株式会社	未治療のFGFR2b過剰発現進行性胃癌又は食道胃接合部癌患者を対象としたBemarituzumabと化学療法の併用投与とプラセボと化学療法の併用投与を比較するランダム化、多施設共同、二重盲検、プラセボ対照、第III相試験(FORTITUDE 101)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治449	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomised, Double-blind, Placebo-controlled, Multicentre, International Study of Durvalumab plus Domvanalimab (AB154) in Participants with Locally Advanced (Stage III), Unresectable Non-small Cell Lung Cancer Whose Disease has not Progressed Following Definitive Platinum-based Concurrent Chemoradiation Therapy (PACIFIC-8) 白金製剤を含む根治的同時化学放射線療法の施行後に病勢進行が認められていない局所進行切除不能非小細胞肺癌（Ⅲ期）患者を対象として、デュルバルマブ +Domvanalimab（AB154）を投与する第Ⅲ相ランダム化二重盲検プラセボ対照国際多施設共同試験（PACIFIC-8）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治451	MSD株式会社	進展型小細胞肺癌の未治療患者を対象に、MK-7684Aとエトボシド及びプラチナ製剤併用投与後のMK-7684A投与を、アテゾリズマブとエトボシド及びプラチナ製剤併用投与後のアテゾリズマブ投与と比較する無作為化二重盲検第Ⅲ相試験 (KEYVIBE-008)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治454	アムジェン株式会社	未治療の進行胃癌又は食道胃接合部癌患者を対象としたBemarituzumab と他の抗癌治療の併用投与の安全性、忍容性、有効性及び薬物動態を評価する第1b/2相試験 (FORTITUDE-103)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治455	第一三共株式会社	A Randomized, Open-label, Phase 3 Trial of Dato-DXd Plus Pembrolizumab vs Pembrolizumab Alone in Treatment-naive Subjects with Advanced or Metastatic PD-L1High (TPS > .50%) Non-smallCellLungCancer Without Actionable Genomic Alterations (TROPION-Lung08) Actionable遺伝子変異がなく、治療歴のないPD-L1高発現 (TPSが50%以上) の進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象としたDato-DXd及びペムブロリズマブ併用療法とペムブロリズマブ単剤療法を比較する無作為化非盲検第III相試験(TROPION-Lung08)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治458	第一三共株式会社	A Phase 3, Open-label, Randomised Study of Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) Versus Investigator's Choice of Chemotherapy in Patients who are not Candidates for PD-1/PD-L1 Inhibitor Therapy in First-line Locally Recurrent Inoperable or Metastatic Triple-negative Breast Cancer (TROPION-Breast02) Programmed cell death protein 1(PD-1)/Programmed cell death-ligand 1(PD-L1)阻害剤治療の候補とならない局所再発手術不能又は転移性トリプルネガティブ乳癌患者の一次治療としてDatopotamab Deruxtecan(Dato-DXd)と医師選択化学療法を比較検討する第III相非盲検無作為化試験 (TROPION-Breast02試験)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治460	アステラス製薬株式会社	アステラス製薬株式会社の依頼によるASP2138の第1/1b相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治461	ICONクリニカルサーチ合同会社	A PHASE 2/3 STUDY OF ALX148 IN PATIENTS WITH ADVANCED HER2-OVEREXPRESSING GASTRIC/GASTROESOPHAGEAL JUNCTION ADENOCARCINOMA (ASPEN-06) HER2過剰発現の進行胃腺癌/食道胃接合部腺癌患者を対象としたALX148の第2/3相試験 (ASPEN-06)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治467	MSD株式会社	KRAS G12C 遺伝子変異陽性の進行固形がん患者を対象にMK-1084を単独投与及び併用投与した際の安全性、忍容性、薬物動態及び有効性を評価する多施設共同、非盲検、第1相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治470	ファイザー株式会社	A randomized, double-blind, phase 3 study of tucatinib or placebo in combination with trastuzumab and pertuzumab as maintenance therapy for metastatic HER2+ breast cancer (HER2CLIMB-05) 転移性HER2陽性乳癌の維持療法として tucatinib又はプラセボをトラスツマブ及びヘルツマブと併用する無作為化、二重盲検、第3相試験 (HER2CLIMB-05)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治471	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomized, Open-Label, Sponsor-Blinded, Multicenter Study of Durvalumab in Combination with Tremelimumab ± Lenvatinib Given Concurrently with Transarterial Chemoembolization (TACE) Compared to TACE Alone in Patients with Locoregional Hepatocellular Carcinoma (EMERALD-3) 局所肝細胞癌患者を対象として、肝動脈化学塞栓療法 (TACE) 及びデュルバルマブとトレメリムマブエレンパチニブの併用療法を、TACE 単独療法との比較により評価する第III 相ランダム化非盲検治験依頼者盲検多施設共同試験 (EMERALD-3)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治472	MSD株式会社	淡明細胞型腎細胞癌患者を対象に、腎摘除術後の術後補助療法としてMK-6482とMK-3475の併用療法の有効性及び安全性をプラセボとMK-3475の併用療法と比較する無作為化、多施設共同、二重盲検、第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治475	第一三共株式会社	A Phase 1 Open-Label Study of HER3-DXd (Patritumab Deruxtecan; U3-1402) in Combination with Osimertinib in Subjects with Locally Advanced or Metastatic EGFR-mutated Non-Small Cell Lung Cancer (NSCLC) 局所進行又は転移性EGFR 変異陽性非小細胞肺癌 (NSCLC) 患者を対象とした HER3-DXd (パトリツマブ デルクステカン; U3-1402) とオシメルチニブの併用療法の第I 相 非盲検試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治476	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による肺癌患者を対象としたDS-7300aの第II 相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治477	アムジェン株式会社	FGFR2bを過剰発現している未治療の進行性胃癌及び食道胃接合部癌患者を対象とした bemarituzumabと化学療法及びニボルマブとの併用療法と、化学療法及びニボルマブ併用療法とを比較する第Ib/III相試験 (FORTITUDE-102)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治480	グラクソ・スミスクライン株式会社	A Phase 2, Randomized, Open-label, Platform Study Utilizing a Master Protocol to Evaluate Novel Immunotherapy Combinations in Participants with Previously Untreated, Locally Advanced/Metastatic, Programmed Death Ligand 1-Selected Non Small Cell Lung Cancer プログラム細胞死リガンド1で選択した未治療の局所進行/転移性非小細胞肺癌患者を対象とした新規複合免疫療法を評価する、マスタープロトコルを用いた第II相、無作為化、非盲検、プラットフォーム試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治485	インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社	インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社の依頼による第I/II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治486	大鵬薬品工業株式会社	Platform Study of AB122 Based Treatments in Patients with Advanced Solid Tumors 進行固形がん患者を対象としたAB122プラットフォーム試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治487	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomised, Open-label, Multicentre, Global Study of Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) in Combination With Durvalumab and Carboplatin Versus Pembrolizumab in Combination With Platinum-based Chemotherapy for the First-line Treatment of Patients With Locally Advanced or Metastatic NSCLC Without Actionable Genomic Alterations(D926NC00001; AVANZAR) アクショナルゲノム変化のない局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象に一次治療としてのDatopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) とデュルバルマブ及びカルボプラチンの併用療法をペムブロリズマブと白金製剤を含む化学療法の併用療法と比較する第III 相、ランダム化、非盲検、多施設国際共同試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治493	ギリアド・サイエンシズ株式会社	A Randomized, Open-label, Phase 3 Study of Sacituzumab Govitecan and Pembrolizumab Versus Treatment of Physician's Choice and Pembrolizumab in Patients With Previously Untreated, Locally Advanced Inoperable or Metastatic Triple-Negative Breast Cancer, Whose Tumors Express PD-L1 PD-L1陽性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガティブ乳癌を有する患者を対象としてSacituzumab Govitecan及びペムブロリズマブを治験担当医師選択による治療及びペムブロリズマブと比較する無作為化、非盲検、第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治494	キリアド・サイエンズ株式会社	A Randomized, Open-label, Phase 3 Study of Sacituzumab Govitecan Versus Treatment of Physician's Choice in Patients With Previously Untreated, Locally Advanced, Inoperable or Metastatic Triple-Negative Breast Cancer Whose Tumors Do Not Express PD-L1 or in Patients Previously Treated With Anti-PD-(L)1 Agents in the Early Setting Whose Tumors Do Express PD-L1 PD-L1陰性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガティブ乳癌を有する患者、若しくはPD-L1陽性で早期段階での抗PD-(L)1抗体薬の前治療歴を有する患者を対象としてSacituzumab Govitecanを治験担当医師選択による治療と比較する無作為化、非盲検、第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治495	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたSavolitinibの第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治496	第一三共株式会社	A Randomized Phase 3 Study of Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) and Pembrolizumab, with or Without Platinum Chemotherapy, in Subjects with No Prior Therapy for Advanced or Metastatic PD-L1 TPS <50% Non-squamous Non-small Cell Lung Cancer Without Actionable Genomic Alterations (TROPION-Lung07) Actionable 遺伝子変異がなく、治療歴のないPD-L1 TPS50%未満の進行又は転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象としたDatopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) とペムブロリズマブの併用療法（プラチナ製剤化学療法との併用又は非併用）を検討する無作為化第III相試験（TROPION-Lung07）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治498	ファイザー株式会社	進行癌に対する内分泌療法をベースとした治療に疾患進行したER 陽性/HER2 陰性の進行乳癌患者を対象としてARV-471 (PF-07850327) とフルベストラントを比較する無作為化、非盲検、多施設共同第3相試験 (VERITAC-2)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治499	第一三共株式会社	A Phase 3 Open-label, Randomised Study of Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) With or Without Durvalumab Versus Investigator's Choice of Therapy in Patients With Stage I-III Triple-negative Breast Cancer Who Have Residual Invasive Disease in the Breast and/or Axillary Lymph Nodes at Surgical Resection Following Neoadjuvant Systemic Therapy (TROPION-Breast03) 術前薬物療法後の外科的切除時に乳房及び/又は腋窩リンパ節に浸潤性残存病変を有するステージI~IIIのトリプルネガティブ乳癌患者を対象としてデュポタマブ併用下又は非併用下のDatopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) と医師選択治療を比較検討する第III相非盲検無作為化試験 (TROPION-Breast03試験)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治501	バイエル薬品株式会社	EGFR又はHER2変異を有する進行非小細胞肺癌 (NSCLC) 患者を対象としたBAY 2927088の非盲検first in human試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治502	中外製薬株式会社	エストロゲン受容体陽性HER2陰性の局所進行又は転移性乳癌患者を対象とした、giredestrant + エベロリムス併用療法の有効性及び安全性を医師選択の内分泌療法 + エベロリムス併用療法と比較評価するランダム化非盲検多施設共同第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治506	ファイザー株式会社	An Open-label Randomized Phase 3 Study of Tucatinib in Combination with Trastuzumab and mFOLFOX6 versus mFOLFOX6 given with or without either Cetuximab or Bevacizumab as First-line Treatment for Subjects with HER2+ Metastatic Colorectal Cancer HER2陽性転移性結腸直腸癌被験者を対象に、一次治療としてのトラスツズマブ及びmFOLFOX6併用tucatinibをセツキシマブ若しくはベバシズマブ併用又は非併用mFOLFOX6と比較する非盲検、無作為化、第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治507	バクセル・インターナショナル株式会社	A Phase IIb Single Arm, Open-label, Multicentre Study of Durvalumab and Tremelimumab as First Line Treatment in Participants with Advanced Hepatocellular Carcinoma (SIERRA) 進行肝細胞癌患者を対象とした一次治療としてのデュルバルマブとトレメリムマブの第IIb相単群非盲検多施設共同試験 (SIERRA試験)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治508	サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社	上皮成長因子受容体Eκソン20挿入変異を伴う局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者に対する一次療法としてのFurmonertinibの有効性及び安全性をプラチナ製剤併用化学療法と比較検討する第III相国際多施設共同無作為化非盲検試験 (FURVENT)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治510	中外製薬株式会社	局所進行又は転移性固形癌患者を対象として、標準治療の化学療法の併用下又は非併用下でRO7496353とチェックポイント阻害薬の併用療法の安全性、薬物動態及び有効性を検討する第Ib相非盲検多施設共同用量拡大試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治511	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたベムプロリスマブ(MK-3475)/Sacituzumab Govitecanの第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治512	日本イーライリリー株式会社	EMBER-4：2～5年間の術後内分泌療法による前治療歴を有する再発高リスクのER+、HER2-の早期乳癌患者を対象に、術後薬物療法としてimlunestrantと標準的な術後内分泌療法を比較する無作為化非盲検第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治514	バクセル・インターナショナル株式会社	進行胆道癌患者を対象とした一次治療としてのデュルバルマブと化学療法の併用療法	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治517	アストラゼネカ株式会社	A Phase II, Open-Label, Multi-Drug, Multi-Center, Master Protocol to Evaluate the Efficacy and Safety of Novel Immunomodulators as Monotherapy and in Combination with Anticancer Agents in Participants with Advanced Hepatobiliary Cancer (GEMINI-Hepatobiliary) 進行肝胆道癌患者を対象として新規免疫調節薬の単独療法及び抗がん剤との併用療法の有効性及び安全性を評価する第II相、非盲検、多剤、多施設共同試験のマスタープロトコル (GEMINI-Hepatobiliary)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治518	ギリアド・サイエンズ株式会社	A Randomized, Open-label, Phase 3 Study of Sacituzumab Govitecan Versus Treatment of Physician's Choice in Patients With Hormone Receptor-Positive (HR+)/Human Epidermal Growth Factor Receptor 2 Negative (HER2-) (HER2 IHC0 or HER2-low [IHC 1+, IHC 2+/ISH-]) Inoperable, Locally Advanced, or Metastatic Breast Cancer and Have Received Endocrine Therapy ホルモン受容体陽性(HR陽性)/ヒト上皮増殖因子受容体2陰性(HER2陰性)[HER2 IHC 0又はHER2低発現(IHC 1+, IHC 2+/ISH-)]で内分泌療法の前治療歴を有する手術不能な局所進行又は転移性乳癌患者を対象としてSacituzumab Govitecanを治験担当医師選択による治療と比較する無作為化、非盲検、第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治520	大鵬薬品工業株式会社	A Randomized, Open-Label, Multicenter Phase 3 Trial of Domvanalimab, Zimberelimab, and Chemotherapy Versus Nivolumab and Chemotherapy in Participants with Previously Untreated Locally Advanced Unresectable or Metastatic Gastric, Gastroesophageal Junction, and Esophageal Adenocarcinoma 未治療の局所進行切除不能又は転移性の胃癌、食道胃接合部腺癌及び食道腺癌患者を対象とした、Domvanalimab、Zimberelimab及び化学療法の併用とニボルマブ及び化学療法の併用とを比較検討するランダム化、非盲検、多施設共同、第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治521	日本セルヴィエ株式会社	前治療歴を有するIDH1変異陽性の切除不能又は転移性胆管癌を有する日本人患者を対象としたイボシニブ経口投与の第II相、非盲検、多施設共同試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治522	アストラゼネカ株式会社	CAMBRIA-1試験：根治的局所治療及び2年以上の標準的な術後内分泌療法を受けて再発が認められていない、再発リスクが中間リスク又は高リスクのER+/HER2-早期乳癌患者を対象とし、標準的な内分泌療法（アロマターゼ阻害薬又はタモキシフェン）とcamizestrant（AZD9833、次世代の経口選択的エストロゲン受容体分解薬）の長期投与における有効性及び安全性を比較検討する第III 相非盲検無作為化試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治524	小野薬品工業株式会社	遠隔転移を有する膵がん患者を対象に、一次治療としてONO-7475、ONO-4538及び標準治療であるタムシタピン及びナブパクリタキセル（GnP）療法を併用投与したときの忍容性及び安全性、並びにONO-7475及びGnP療法を併用投与したときの安全性を検討する第I相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治525	中外製薬株式会社	未治療の局所進行又は転移性肝細胞癌患者を対象とした、アテゾリズマブ+ペバシズマブ+チラゴルマブ併用投与及びアテゾリズマブ+ペバシズマブ+プラセボ併用投与を検討するランダム化、二重盲検、プラセボ対照第III相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治526	小野薬品工業株式会社	HER2陰性で化学療法未治療の治癒切除不能な進行又は再発胃がん（食道胃接合部がんを含む）を有する被験者を対象としたONO-4578、ニボルマブ、並びにフ化ビロミジン系薬剤及びブラチナ系薬剤の化学療法（以下、化学療法）の併用療法の有効性及び安全性を、プラセボ、ニボルマブ及び化学療法の併用療法と比較する多施設共同第II相無作為化二重盲検比較試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治527	ソニア・セラビューティクス株式会社	Suizenjiの切除不能膵癌患者を対象とした無作為化比較試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治528	アムジェン株式会社	KRAS p.G12C変異陽性かつPD-L1陰性の臨床病期IIIB/C又はIVの非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に一次治療としてのソラシブとプラチナダブレット併用療法の有効性をベムプロリスマブとプラチナダブレット併用療法と比較評価する第III相、多施設共同、ランダム化、非盲検試験（CodeBreak 202）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治529	田辺ファーマ株式会社	A Phase 3 Randomized Study of Loncastuximab Tesirine Combined with Rituximab Versus Immunochemotherapy in Patients with Relapsed or Refractory Diffuse Large B-Cell Lymphoma (DLBCL) (LOTIS-5) Loncastuximab tesirine とリツキシマブの併用療法を免疫化学療法と比較する再発又は難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫 (DLBCL) 患者を対象とした第 III 相ランダム化試験 (LOTIS-5)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治532	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたzimerelimabと domvanalimabの第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治534	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による根治切除後の胆道癌患者を対象としたRilvegostomigの第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治535	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	Beamion LUNG-2 : HER2 変異を有する進行非小細胞肺癌患者に対する zongertinib (BI 1810631) の有用性を標準治療と比較する第 III 相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治536	株式会社新日本科学PPD (CRO)	HER2陽性の切除不能な局所進行性または転移性胃食道腺癌 (GEA) 患者を対象としたチスレリスマブ併用又は非併用下で化学療法と組み合わせたzanidatamabの無作為化、多施設共同、第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治537	日本イーライリリー株式会社	KRAS G12C 変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌治験参加者を対象に、PD-L1 発現率が50%以上の患者に対する一次治療としてLY3537982 とヘムプロリスマブの併用療法をプラセボとヘムプロリスマブの併用療法と比較する、又は、PD-L1 発現にかかわらず、LY3537982 とヘムプロリスマブ、ペムトレキセド、プラチナ製剤の併用療法をプラセボとヘムプロリスマブ、ペムトレキセド、プラチナ製剤の併用療法と比較する国際共同シボタル試験 – SUNRAY-01 試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治538	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳がん患者を対象としたAZD9833の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治539	ヤンセンファーマ株式会社	抗CD38抗体及びレナリドミドを含む1～4ラインの前治療歴がある再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象として、talquetamab 及びボマリドミドの併用療法 (Tal-P) , talquetamab 及びteclistamab の併用療法 (Tal-Tec) , 並びに治験責任 (分担) 医師が選択するエロツズマブ、ボマリドミド、及びデキサメタゾン併用療法 (EPd) 又はボマリドミド、ボルテソミブ、及びデキサメタゾン併用療法 (PVd) を比較する第3相ランダム化試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治540	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMED15752の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治541	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による限局型小細胞肺癌 (LS-SCLC) 患者を対象としたタルラタマブの第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治544	第一三共株式会社	Programmed death-ligand (PD-L1) 陽性の局所再発手術不能又は転移性トリプルネガティブ乳癌患者を対象としてダトボタマブ デルクステカン (Dato-DXd) の単剤療法又はデュルバルマブとの併用療法と医師選択化学療法 (パクリタキセル、nab-パクリタキセル、又はゲムシタピン + カルボプラチン) とヘムプロリスマブの併用療法を比較検討する第Ⅲ相非盲検無作為化試験 (TROPION-Breast05)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治545	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による未切除の局所進行頭頸部扁平上皮癌患者を対象としたvolrustomig (MEDI5752) の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治546	日本セルヴィエ株式会社	日本セルヴィエ株式会社の依頼によるイリノテカンリボソーム注射液の第Ⅱ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治547	第一三共株式会社	未治療のトリプルネガティブ又はホルモン受容体低発現/HER2陰性乳癌の成人患者を対象として、Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) とデュルバルマブの併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のデュルバルマブによる術後薬物療法と、ペムブロシマブと化学療法の併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のペムブロシマブによる術後薬物療法を比較検討する第Ⅲ相非盲検無作為化試験 (D926QC00001、TROPION Breast04試験)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治548	サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社	A Randomized, Multicenter, Open-label, Phase III Study of Lurbinectedin Single-Agent or Lurbinectedin in Combination with Irinotecan versus Investigator's Choice (Topotecan or Irinotecan) in Relapsed Small Cell Lung Cancer (SCLC) Patients (LAGOON Trial)再発小細胞肺癌 (SCLC) 患者を対象とした、Lurbinectedin 単剤投与又はLurbinectedinとイリノテカンの併用投与を、治験担当医師が選択したトポテカン又はイリノテカンの対照群と比較する無作為化、多施設共同、非盲検、第Ⅲ相試験 (LAGOON試験)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治549	アステラス製薬株式会社	アステラス製薬株式会社の依頼によるASP3082の第1相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治550	中外製薬株式会社	中外製薬の依頼による未治療の大細胞型リンパ腫患者を対象としたRO7082859 (Glofitamab) の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治552	ファイザー株式会社	治療歴のある非小細胞肺癌成人患者を対象に、sigvotatug vedotin をドセタキセルと比較評価する無作為化、第III相、非盲検試験 (Be6A Lung-01)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治553	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による未治療の FLIPI 2～5の濾胞性リンパ腫患者を対象としたRO7030816 (mosunetuzumab) の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治554	アストラゼネカ株式会社	A Phase III Multi-center, Open-label, Sponsor-blinded, Randomized Study of AZD0901 Monotherapy Compared with Investigator's Choice of Therapy in Second- or Later-Line Adult Participants with Advanced/Metastatic Gastric or Gastroesophageal Junction Adenocarcinoma Expressing Claudin18.2 CLDN18.2陽性の進行/転移性胃又は胃食道接合部腺癌を有する二次治療以降の成人患者を対象としてAZD0901単独療法と治験責任(分担)医師が選択した治療を比較する第III相、多施設共同、非盲検、治験依頼者盲検、ランダム化試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治555	ノボキア株式会社	(治験国内管理人) ノボキア株式会社の依頼による転移性非小細胞肺癌を対象としたTTフィールドとベムプロリスマブ及びアラチナ製剤ベースの化学療法を併用するヒポタル試験 (LUNAR-2)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治558	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-2870の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治559	MSD株式会社	消化器癌に対するMK-2870単剤療法又は他の抗がん剤との併用療法の安全性及び有効性を比較する、第I / II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治560	シミック株式会社 (CRO)	転移性非小細胞肺癌の一次治療における ivonescimab + 化学療法とベムプロリスマブ + 化学療法を比較する無作為化二重盲検国際共同第III相試験 (HARMONI-3試験)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治561	メルクバイオファーマ株式会社	メルクバイオファーマ株式会社の依頼による第1相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治562	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による転移性結腸直腸癌を対象としたソトラップ (AMG 510) の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治563	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による第Ⅰb相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治564	ファイザー株式会社	進行または転移乳癌患者を対象として vepdegestrantとPF-07220060の併用投与を検討する第1b/2相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治566	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治567	アストラゼネカ株式会社	DESTINY-Biliary Tract Cancer-01: A Phase 3 Study of Trastuzumab Deruxtecan (T-DXd) and Rilvegostomig versus Standard-of-Care Gemcitabine, Cisplatin, and Durvalumab for First Line Locally Advanced or Metastatic HER2-expressing Biliary Tract Cancer DESTINY-Biliary Tract Cancer-01: 局所進行又は転移性 HER2発現胆道癌の一次治療として、トラスツズマブ デルクステカン (T-DXd) +rilvegostomigと標準治療のゲムシタピン +シスプラチン +デュルバルマブを比較する第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治568	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼によるHR 陽性、HER2 陰性の進行乳癌患者を対象とした saruparib (AZD5305) +カミゼストラントの第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治569	株式会社新日本科学PPD (CRO)	進行性 HER2 陽性胆道癌に対する zanidatamab の非盲検、無作為化試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治570	アプビイ合同会社	未治療の濾胞性リンパ腫を対象としたエプロタマブ+ R2 療法の併用療法と免疫化学療法の比較試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治572	Harvest Integrated Research Organization	チロシンキナーゼ阻害薬による治療後に再発した進行原発性肺腺癌の非喫煙者患者を対象とした、LP-300 とカルボプラチン及びベメトレキセドの併用に関する第II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治573	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-2870およびプラチナ製剤を含む2剤の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治574	MSD株式会社	MSD 株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治575	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌の患者を対象としたMK-2870の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治576	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼によるステージⅠ非小細胞肺癌患者を対象としたダトボタマブ、デルクステカン(Dato-Dxd, DS-1062a)とRilvegostomigの第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治577	ICONクリニカルサーチ合同会社	ICONクリニカルサーチ合同会社（治験国内管理人）の依頼による胃腺癌又は食道胃接合部腺癌を対象としたIBI343単剤療法と治験責任医師が選択した治療を比較する第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治578	株式会社タイガライズ	遠隔転移を伴う結腸・直腸癌患者を対象としたSerplulimabの第Ⅱ/Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治579	MSD株式会社	HR+/HER2-転移性乳癌におけるMK-2870の単剤又はベムプロリスマブとの併用試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治580	エイツヘルスケア株式会社	進行NSCLC患者及びその他の固形がん患者を対象とした高選択性ROS1 阻害薬NVL-520 の第I/II相試験（ARROS-1）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治581	エイツーヘルスケア株式会社	進行性非小細胞肺癌（NSCLC）患者及びその他の固形がん患者を対象とした選択的未分化リンパ腫キナーゼ（ALK）阻害薬NVL 655 の第I/II 相試験（ALKOVE -1）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治582	株式会社新日本科学PPD（CRO）	HER2陽性の転移性乳癌患者を対象とした医師が選択した化学療法の併用下でのzanidatamab又はトラスツマブの有効性及び安全性を比較評価する無作為化非盲検多施設共同第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治583	MSD株式会社	病理学的完全奏効を達成していないトリプルネガティブ乳癌患者を対象にMK 2870 + ヘムプロリスマブを治験担当医師選択治療と比較する試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治584	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Open-label, Sponsor-blind, Randomized Study of Dato DXd With or Without Osimertinib Versus Platinum-based Doublet Chemotherapy for Participants with EGFR-mutated Locally Advanced or Metastatic Non-small Cell Lung Cancer whose Disease has Progressed on Prior Osimertinib Treatment (TROPION Lung15) オシメルチニブ投与中に進行したEGFR変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象にオシメルチニブ併用/非併用下でのDato-DXdと白金製剤を含む2剤併用化学療法を比較する第III相非盲検（治験依頼者盲検）無作為化試験（TROPION-Lung15試験）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治585	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	PD-L1発現率1%以上のステージIV又は再発非扁平上皮（NSQ）非小細胞肺癌患者を対象に、一次治療として、ニボルマブとrelatlimabの固定用量配合剤と化学療法の併用療法をヘムプロリスマブと化学療法の併用療法と比較する 第3相ランダム化非盲検試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治586	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による再発又は難治性のB細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象としたAZD0486の第II 相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治587	株式会社TMEセラピューティクス	一次化学療法不応の切除不能肺癌患者を対象とした、二次療法としての超音波内視鏡投与による核酸医薬STNM01の第III相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治588	日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社	進行固形癌患者を対象としたBI 765179単剤投与及びezabeniimab (BI 754091) 併用投与並びにPD-L1発現陽性の転移性又は治癒不能な再発性頭頸部扁平上皮癌 (HNSCC) を対象とした一次治療におけるBI 765179とペムブロリスマブの併用投与の非盲検第I相用量設定及び用量拡大試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治589	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による膀胱癌患者を対象としたquemliclustat (AB680) の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治590	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたV940の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治591	日本セルヴィエ株式会社	日本セルヴィエ株式会社の依頼によるイボシデニブとデュルルマブ及びゲムシタビン/シスプラチンの第1b/2相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治592	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomized, Double-blind, Multicenter, Global Study of Rivegostomig or Pembrolizumab in Combination with Platinum-based Chemotherapy for the First-line Treatment of Patients with Metastatic Squamous Non-small Cell Lung Cancer Whose Tumors Express PD-L1 (ARTEMIDE-Lung02) PD-L1陽性の転移性扁平上皮非小細胞肺癌患者に対する一次治療として、Rivegostomig又はペムブロリスマブと白金製剤を含む化学療法の併用療法を評価する第III相ランダム化二重盲検国際多施設共同試験 (ARTEMIDE-Lung02)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治593	アストラゼネカ株式会社	EGFR変異を有する局所進行又は転移性 NSCLC患者を対象に一次治療としてオンメルチニブとDato-DXdの併用又は非併用を比較する第III相非盲検試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治595	アステラス製薬株式会社	アステラス製薬株式会社の依頼によるASP1570の第1/2相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治596	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による第1相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治597	海和製薬株式会社	免疫療法及びプラチナ製剤を含む化学療法後に進行したドライバー遺伝子陰性かつMET過剰発現を有する局所進行性又は転移性非小細胞肺癌患者を対象としたグラロンチニブとドセタキセルの非盲検、ランダム化、多施設共同臨床第3相比較試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治598	ファイザー株式会社	ファイザー株式会社の依頼によるHR 陽性/HER2 陰性の進行/転移乳癌に対する全身抗がん治療歴のない進行/転移乳癌患者を対象としたPF-07220060の第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治599	第一三共株式会社	A PHASE 3, MULTICENTER, RANDOMIZED, OPEN-LABEL STUDY OF IFINATAMAB DERUXTECAN (I-DXD) IN SUBJECTS WITH PRETREATED ADVANCED OR METASTATIC ESOPHAGEAL SQUAMOUS CELL CARCINOMA (ESCC) (IDeate-Esophageal01) 前治療歴のある進行性又は転移性食道扁平上皮癌 (ESCC) 患者を対象としたイフィナタムブ デルクステカン (I-DXd) の多施設共同、無作為化、非盲検、第III 相試験 (IDeate-Esophageal01)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治600	IQVIAサービシズ ジャパン合同会社	Revolution Medicines, Inc.による前治療歴を有する転移性膵管腺癌 (PDAC) 患者に対するRMC-6236の第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治602	IQVIAサービシズ ジャパン合同会社	非小細胞肺癌を対象として標準治療であるドセタキセルに対するacasunlimab とベムプロリズマブ併用投与の優越性を評価する試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治603	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomized, Double-blind, Multicenter, Global Study of Rilvegestomig or Pembrolizumab in Combination with Platinum-based Chemotherapy for the First-line Treatment of Patients with Metastatic Non-squamous Non-small Cell Lung Cancer Whose Tumors Express PD-L1 (ARTEMIDE-Lung03) PD-L1陽性の転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者に対する一次治療として、Rilvegestomig又はペムブロリズマブと白金製剤を含む化学療法併用療法を評価する第III相ランダム化二重盲検国際多施設共同試験 (ARTEMIDE-Lung03)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治604	東レ株式会社	胃がん患者を対象としたTRK-950とラムシルマブ及びバクタクセル併用時の無作為化、多施設共同、非盲検、第II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治605	アヅヴィ合同会社	アヅヴィ合同会社の依頼による大腸癌患者を対象としたABBV-400の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治606	第一三共株式会社	HER2陽性の治癒切除不能な局所進行性又は転移性の胃癌又は胃食道接合部癌患者を対象とした一次治療としてトラスツズマブ デルクステカン（エンハーツ®）＋化学療法±ペムブロリズマブ併用療法とトラスツズマブ＋化学療法±ペムブロリズマブ併用療法を比較する多施設共同無作為化非盲検第III相試験（DESTINY-Gastric05）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治607	日本イーライリリー株式会社	MOONRAY-01、KRAS G12D変異固形がん患者を対象にLY3962673を評価する第Ia/Ib相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治608	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による第I b / III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治610	日本化薬株式会社	EGFR遺伝子増幅陽性の切除不能な進行又は再発の食道癌及び胃癌患者を対象としたネシツムマブの有効性及び安全性を評価する第II相、多施設共同、非盲検非対照試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治611	ファイザー株式会社	An Open-label, Randomized, Controlled Phase 3 Study of Disitamab Vedotin in Combination with Pembrolizumab Versus Chemotherapy in Subjects with Previously Untreated Locally Advanced or Metastatic Urothelial Carcinoma that Expresses HER2 (IHC 1+ and Greater) 未治療のHER2 (IHC 1+以上) 発現局所進行又は転移性尿路上皮癌患者を対象に、Disitamab Vedotin及びペムブロリズマブの併用療法と化学療法とを比較する第III相、非盲検、無作為化、比較対照試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治612	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼によるHER2 陽性胃癌患者を対象としたRilvegostomig とフツ化ピリミジン+トラスツズマブ テルクステカンの第III 相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治613	ファイザー株式会社	PD-L1が高発現 (PD-L1発現腫瘍細胞が50%以上) している局所進行、切除不能又は転移性非小細胞肺癌の治験参加者を対象に、一次治療としてSigvatatug Vedotinとペムブロリズマブの併用療法とペムブロリズマブ単剤療法を比較する第3相、非盲検、無作為化、比較対照試験 (Be6A Lung-02試験)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治614	IQVIAサービシズ ジャパン合同会社	(治験国内管理人) IQVIA サービシズ ジャパン合同会社の依頼による転移性癌患者を対象としたトラスツズマブ テルクステカン又はトラスツズマブ エムタンシン併用下での zongertinib (BI 1810631) の第Ib相及び第II相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治616	Delta-Fly Pharma株式会社	Delta-Fly Pharma株式会社の依頼による膵がん患者を対象としたDFP-17729の第II/III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治617	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるAMG757の第II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治619	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による進行肝細胞癌患者を対象としたRilvegostomig (AZD2936) とトレメリムマブの第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。 治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治621	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による非小細胞肺がんを対象としたV940の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治622	IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社	前治療歴を有するRAS変異NSCLC患者に対するRMC-6236の第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治623	日本イーライリリー株式会社	日本イーライリリー株式会社の依頼による切除された又は切除不能なKRAS G12C変異陽性非小細胞肺癌の治験参加者を対象としたolomorasibの第Ⅲ試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治624	ビーワン・メディシズ合同会社	(治験国内管理人) IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社の依頼による再発/難治性の濾胞性リンパ腫患者を対象としたZanubrutinib (BGB-3111) の第Ⅲ相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治625	ギリアド・サイエンス株式会社	A Global, Multicenter, Randomized, Open-label, Phase 3 Study of Sacituzumab Govitecan Versus Standard of Care (SOC) in Participants With Previously Treated Extensive Stage Small Cell Lung Cancer (ES-SCLC) 前治療歴のある進展型小細胞肺癌 (ES-SCLC) 患者を対象としてサシツズマブ ゴビテカンを標準治療 (SOC) と比較する国際多施設共同、無作為化、非盲検、第 3 相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治626	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	IZABRIGHT-Breast01 : 抗PD-1/PD-L1 治療に不適格な未治療の手術不能な局所進行、再発又は転移性トリプルネガティブ乳癌 (TNBC) 患者又はER低発現HER2陰性乳癌患者を対象としたIzalontamab Brengitecan (BMS-986507) と治験担当医師選択治療を比較する 推論的にシームレスなランダム化非盲検第2/3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治627	日本ベリンガーインゲルハイム株式会社	固形癌患者を対象とした経口剤の brigimadlin の第 II 相単群非盲検長期 安全性ロールオーバー試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治628	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とした DS-8201a (trastuzumab deruxtecan)の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治629	ビーワン・メディシンス合同会社	再発/難治性 mantle 細胞リンパ腫成人患者を対象とした、Sonrotoclax + ザヌプルチニブとプラセボ + ザヌプルチニブの有効性及び安全性の比較検討試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治630	中外製薬株式会社	A PHASE Ia/Ib OPEN LABEL, DOSE ESCALATION STUDY TO EVALUATE THE SAFETY AND PHARMACOKINETICS OF ROSE12 AS A SINGLE AGENT AND IN COMBINATION WITH OTHER ANTI-TUMOR AGENTS IN PATIENTS WITH LOCALLY ADVANCED OR METASTATIC SOLID TUMORS 局所進行又は転移性固形癌患者を対象としたROSE12単剤及び抗腫瘍薬併用投与時の安全性及び薬物動態の評価を行う非盲検下第Ia/Ib相用量漸増試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治631	MSD株式会社	切除不能又は転移性トリプルネガティブ乳癌 (PD-L1 CPS 10未満) に対する一次治療としての、MK-2870 (sac-TMT) の単独療法及びMK-3475 (ヘムフロリスマブ) との併用療法を、治験担当医師が選択した治療と比較する第3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治632	旭化成ファーマ株式会社	旭化成ファーマ株式会社の依頼によるART-123の第3相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治633	アストラゼネカ株式会社	A Phase III, Randomised, Open-Label, Multicentre Study of Datopotamab Deruxtecan or Docetaxel in Previously Treated TROP2-positive Advanced or Metastatic Non-squamous Non-Small Cell Lung Cancer Without Actionable Genomic Alterations (TROPION-Lung17) 治療歴があるactionable遺伝子変異のない TROP2 陽性の局所進行又は転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象にダトポタマブデルクステカン (Dato-DXd) とドセタキセルを比較する第 III 相、ランダム化、非盲検、多施設共同試験 (TROPION-Lung17)	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治635	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼によるB細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象としたGlofitamab (RO7082859) の第II相臨床試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治636	大鵬薬品工業株式会社	RET 遺伝子異常を有する進行固形癌患者を対象とした選択的RET阻害剤 TAS0953/HM06 の第1/2相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治637	大鵬薬品工業株式会社	がん悪液質患者を対象としたTAS0953のランダム化前期第2相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治638	小野薬品工業株式会社	検討する第I相非盲検用量漸増試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治639	第一三共株式会社	転移性固形癌患者を対象としたトラスツマブデルクステカン皮下投与の第I相多施設共同試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治640	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による早期トリプルネガティブ乳癌又はHR 低発現/HER2陰性乳癌患者を対象としたMK-2870の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治641	大鵬薬品工業株式会社	ジラルチニブのEGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌患者を対象としたプラットフォーム試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治643	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	MTAPホモ接合性欠失を有する日本人及び中国人進行固形癌患者を対象としたBMS-986504の試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治644	ファイザー株式会社	CDK4/6 阻害薬をベースとした治療後に疾患進行したホルモン受容体陽性/HER2 陰性の進行又は転移乳癌を有する成人治験参加者を対象としてPF-07248144 とフルベストラントの併用投与と治験担当医師が選択した治療を比較する多施設共同、非盲検、無作為化、第3相介入試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治645	アストラゼネカ株式会社	未治療の濾胞性リンパ腫患者を対象としたAZD0486とリツキシマブの併用療法の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治646	株式会社LTTバイオファーマ	術後補助化学療法としてmFOLFOX6療法を実施する大腸がん患者を対象とした化学療法誘発性末梢神経障害に対するPC-SODの第III相プラセボ対照二重盲検比較試験（検証試験）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治648	ファイザー株式会社	悪液質及び遠隔転移を有する浸潤性膵癌の成人患者を対象に、一次化学療法と併用した際のponsegromab（PF-06946860）とプラセボの有効性、安全性及び忍容性を比較評価する第2b/3 相無作為化二重盲検試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治649	アストラゼネカ株式会社	進行又は転移性固形がんの成人患者を対象にグリビカン-3（GPC3）を標的とするT細胞エンゲージャー抗体であるAZD9793の安全性、薬物動態、薬力学及び有効性を評価するモジュール型、第I/II相、非盲検、用量漸増及び用量拡大試験（RHEA-1）	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治650	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による第I/II相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治651	SBIファーマ株式会社	卵巣癌・卵管癌・腹膜癌を対象としたSPP-005 の光線力学診断に関する第III 相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治653	ヤンセンファーマ株式会社	PI、IMiD及び抗CD38 抗体を含む3ライン以上の前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象としてJNJ-79635322と抗BCMA×CD3二重特異性抗体を比較する第3相ランダム化試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治654	株式会社新日本科学PPD（CRO）	株式会社新日本科学PPDの依頼によるALK陽性の進行性非小細胞肺癌患者を対象としたNVL-655の第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認

神奈川県立がんセンター治験審査委員会 会議の記録の概要

審査事項	管理番号	依頼者名	課題名	審査資料等	議論の概要	審査結果
治験の実施の適否、継続審査	治655	アストラゼネカ株式会社	局所進行性の切除可能な胃食道癌患者を対象とした周術期治療としての新規薬剤又は併用療法のマスタープロトコル	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治656	ICONリニカルサーチ合同会社 (CRO)	子宮内膜癌患者を対象としてRina-Sと治験担当医師選択による治療の有効性及び安全性を比較、評価する第III相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治657	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼によるEGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌を対象としたBMS-986507の第2/3相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認
治験の実施の適否、継続審査	治658	サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社	(治験国内管理人) サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社の依頼による胆管癌患者を対象としたIvosidenibの第IIIb相試験	省略	本治験の概要等について説明された。それらを踏まえて治験実施の妥当性について審議した。治験継続の妥当性について審議した。	承認